

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の  
設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（171）

2. 日時：令和4年8月23日（火）10：00～12：30

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室  
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

小舞管理官補佐、島田安全審査官、羽賀技術参与、安澤技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他5名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構から、配布資料に基づき、新規制基準適合に係る耐震評価の設計成立性、原子炉建物・原子炉附属建物・主冷却機建物の地震応答解析、耐震クラスの既許可の旧分類と新分類との対応、Sクラス施設への波及的影響を考慮すべき施設の検討、及び技術的能力に関する審査指針への適合性に関する説明があった。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：「常陽」新規制基準適合に係る耐震評価の設計成立性について

資料2：原子炉建物及び原子炉附属建物の地震応答解析

資料3：主冷却機建物の地震応答解析

資料4：地震観測シミュレーションによる原子炉建物及び原子炉附属建物の地震応答解析モデルの妥当性確認

資料5：地震観測シミュレーションによる主冷却機建物の地震応答解析モデルの妥当性確認

資料6：既許可の旧分類と新分類との対応

資料7：Sクラス施設への波及的影響を考慮すべき施設の検討

資料8：「常陽」耐震設計における既設工認からの変更点

資料9：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はいそれでは本日の常陽のヒアリングを始めたいと思います今日は段取りちょっと先に申し上げますけども、13条関係で、規制側から確認した内容のコメントがありますので、それを最初、
0:00:14	30分ほどでまずやらせていただいて、そのあとですね前回8月19日の審査会合で少し議論になりました、自然ハザード系の
0:00:25	代表性の取り方ですとか、まとめ資料の作り方っていうのについてご説明をいただく予定ですので、この順番に進めたいと思います。
0:00:33	それではまずは13条の関係でですね県側から、前回ちょっとできなかったんで、コメントの方を、
0:00:40	お願いいたします。
0:00:42	安西ですけども、
0:00:51	私が180、
0:00:54	1ページ。
0:00:56	ごめんなさい。ごめんなさい。急いで161ページと164ページなんだけど、これで簡単な話で、表とその図面の
0:01:07	時間力が合っていない。
0:01:10	日でした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:13	上の方は 20 日で書いてあってね、下の方は秒で書いてあんだけどこ ぐらい、
0:01:23	合わしたらっていう。
0:01:25	161 の、
0:01:28	表。
0:01:29	臨床期間がですね非常に長くて 6 日いただいて、はい。図面は時間軸が あって、
0:01:40	もしあれだったら 696 日分ぐらいにどっか印つけとかね、これ、これは これなんでしょう、免職期間でこのまま前。
0:01:51	これは停止後の崩壊熱。
0:01:54	このグラフでして、うん燃焼期間というのはその前のその蓄積してるっ てだから直接的には関係ない。関係ない。うん。うん。そう。
0:02:06	麻生須藤 164 ページもおんなじね。
0:02:11	施工チェック立つかね。
0:02:17	はい。
0:02:17	これはやっぱり炉停止後の公開に時間なんだけどね。秒で出すそれとも 日にちで出すっていうぐらいの流れでたんだけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:28	20日10サイクル運転したってことです。
0:02:31	9番までだいたいですはい、大蔵です。
0:02:36	やはり初期の急増も非常に重要で、崩壊熱が行く、どういう推移をするかっていうのはやっぱり必要で、要は適分量分時間、
0:02:50	予定ということで、1時間10分後1時間後1年とか、そういうオーダーで把握できた方がいいと思いますので、
0:02:58	他の病院で書かせていただくのが、
0:03:00	5ヶ月の書き方としては、共通理解がえられるんじゃないかなと思うっていうふうに、
0:03:08	研修期間は、できたら規制するっていうのが、
0:03:13	指導でした。ちょっとどうか。これ横軸論になってて、最初に一目で治療後10秒500秒っていう、うん。
0:03:24	そういった停止直後ですばらく経ったとそういうログ的なオーダーでどうなってるのを見せたいっていうたい。
0:03:34	そう。
0:03:36	前よりも高い。
0:03:40	ゆ麻生それだったら、もうこのあれがいいのであれば、うん。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:47	1年で25%ぐらいだ。
0:03:50	お金は言いませんが、発電炉、大体0.5%。
0:03:59	そうなのか、下水道同じところ
0:04:02	下水道は同じ。
0:04:06	大体あれ、0.5とか、
0:04:11	1日で3.5%か。
0:04:14	5%、0.5%ぐらいのオーダーで1日、
0:04:20	わかりました。
0:04:23	これ、所長1ぐらい。
0:04:26	はい。
0:04:29	一番、8万6400で1台違う。大体1日1.2。
0:04:36	結構なんですけど、
0:04:39	それから、次181ページ。
0:04:43	これ表、第1の中でね。
0:04:49	書記ちい出力のところは初期値になってますよねそれで最高温度がコア、これ、それぞれ100%出力ん時とね。
0:05:00	50%出力ん時、もう初期温度ってのはおんなじ、これ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:05	いえ、違いますね。
0:05:07	それぞれの出力の温度で出力に対して運動。はい、そうすつこの辺は 逆にその本で原価率を見るんだったらね、
0:05:16	初期値を終えたら、
0:05:22	最終的な評価項目といますか、基準は最高運動ですね、これを直接的 に書いております。
0:05:29	温度上昇だったらそっちがあった方がいい。うん。
0:05:38	はい。
0:05:45	それと、
0:05:47	183 ページ。
0:05:51	上から 5 行目の通り、
0:05:53	反応度添加率を小さくした場合、
0:05:56	書いてあるんだけど、これ、結果が一番厳しくなるや I I を取るのかね どうすんのかねっていうのがちょっとここは、
0:06:06	相談なんだけどね。
0:06:09	P 空輸 1 バーン
0:06:11	ん反応度添加率が良いかの多い。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:14	鮮度をがその結果から見ると一番大きい値になるよね。
0:06:21	うん。これ、これ僕個別、僕は別です。うん。これね、登録対応ね、資料が出なくなるって言うてる。
0:06:33	研修する方が。うん。それは一方で、現状の最高部長ですね。
0:06:38	これ、決めた方が、今度は推進するから多分、それを実際に当てて、うん。ちょっと時間もスチャットなんですけど。うん。
0:06:48	そこをね田坂言い出すと、
0:06:51	また評価は、
0:06:53	条件を変えるって話しなきゃいけないんですか。
0:06:56	だからそれはそうかなというぐらいですけど。
0:06:59	これんねえ。
0:07:04	これ
0:07:06	すいません、アットマークしてるはずで、
0:07:09	これ私、
0:07:12	ゆっくりした反応度投入はまた、例えば、
0:07:17	同僚等と、うん。とか、そちらの事象でもゆっくりとした反応度投入の事象がありましてですね、同様にもっと高くなる事象も、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:07:29	実はそういったところでは、inまんまわかるかなというところは、
0:07:36	あれだっけ。そう。そうすっとこれ逆になお書きでね。はい。原子炉出力腔が一番高くなる。
0:07:46	時の値だっていう、それぞれ以外のね、それぞれの最高温度っていうのはね、何かどっかに書いてあるのは書いてあったんだけどね。
0:07:56	幸田の方か、これをね、どっかに書いてお話設置許可申請書の添付8のね、どっかに書いておくかねっていう。
0:08:05	解析結果とか、
0:08:09	テンジュウの解析結果ハガ、
0:08:14	2387とか615ってやつが出てくるわけだよ。
0:08:22	これ、もっと、ぜひ、B、D、
0:08:25	Dです。うん。それはね、病棟だから、
0:08:34	不確かさしてて、うん。それじゃ、30%、確かですよ。
0:08:41	はい。
0:08:41	うちはね、設計基準で、
0:08:51	見てて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:53	それを確認して何かテンパチじゃん。展示の解析結果のところはね、嚴重にね、要するにコンセプト、その要するに減少することなく、いつも。
0:09:07	それは変えなかった。
0:09:09	そうそう。
0:09:20	納品はもう、
0:09:23	同じ所ってというのは、大きい側を見ている印象成功高見沢を見てると、
0:09:29	いうことをですね、うちが落ちてきたということで、
0:09:33	いる。
0:09:34	最大機械的な最大値を、
0:09:39	案Bの斎藤氷河さん。
0:09:43	それを高見して説明して自分したということで、調整的に書いてないけども、文章やっぱそれはわかるけど、まとめ資料ではね。
0:09:54	ただ判断基準として、求めてん、求めているのは、それぞれの最高温度、
0:10:03	だからこの解析においては
0:10:10	出力腔技術力が最高となる、もう保全としたピースとね、判断基準であるそれぞれの最高温度っていうのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:23	についてはそうではないっていう趣旨のこと。
0:10:26	何か回答か
0:10:30	ということでちょっと、先ほど齋藤からも、もう説明をしたんですけれども、反応度挿入率が小さい場合の出力増大が小さい場合、
0:10:40	の影響評価っていうのは先ほどの繰り返しになりますけれども、例えば 29 ページの収益の増大側では出力上昇速度が速いものと低いもの、
0:10:53	小さいもので、幅を振ってですね。うん。評価をしています。その幅を振 って、出力の幅の最大側が、こちらで最初、最初が一、ほぼ最初側が、
0:11:06	この処理結果桐生の増大側で見えますので、それは個 1 個の一つのシー ケンスだけではなくてその二つのシーケンスの両方を見ることによっ て、
0:11:17	反応度損益出力増大上昇速度の影響というのは、
0:11:21	見てるとというのは添付書類 10 のなかの全体のそのシナリオの中では 事務局取れると。
0:11:28	ということになります。
0:11:31	ですが、この出力運転中の制御棒の引き抜きん。
0:11:35	降下をして、この中で、上昇速度見てるというよりは

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:40	吉井件数の報告を選ぶ中で、それぞれその特徴を踏まえた最高温度っていう、
0:11:47	ですので、先ほどの収益福利の増大を見ますと、これは最高温度は燃料最高の 2440 度ですので、113 ページにある、実線と / s e c。
0:11:59	高いもんです。
0:12:02	はい。
0:12:05	そういう意味ではこの最高温度を示すものを書いているのではなくて、先ほど八木さんから教えていただいたところですけども、
0:12:12	最大、
0:12:13	出力を示すものも、ここでは、
0:12:16	している。
0:12:18	ごめん。
0:12:28	ただ、角野にそれほどどンドン言語があるわけじゃないんですがそういったやり方をしていますので、
0:12:38	そこで練って言い出したら、
0:12:42	ちょっと 1 回切れない。もちろん場所によって変わりますので、もっとあって、もっとあ、そうですね。それが話が結局ような、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:55	増大側の所。
0:12:57	行かない。
0:12:59	ただ、100%、60%、100%に相当する温度が足りないところで形状取っ たところが最大温度になりますのでそこは絶対ありませんので、
0:13:09	どんなところで導入しても、グループ、
0:13:12	その状態を超えないというのは、
0:13:15	明らか
0:13:17	ちょっとこれちょっと再考してみれば、
0:13:24	はい。
0:13:31	今決断は、
0:13:32	何かちょっとどうするかって終わりのほうでちょっともうちょっと考え て参りました。そこは、これね。はい。
0:13:46	その次、
0:13:48	202 ページか。
0:14:04	あ、これ、これも、あれは、(2) のところで格納容器の酸素濃度に比 例しとか (7) で、格納容器の酸素がナトリウム反応で消費されるって いう、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:16	本当のところは格納容器の空気流量とか、流量をね、どっかで書いてあったと思うんだけど、
0:14:24	加工して入れといたらっていうのが、
0:14:26	200万円要領。
0:14:28	うん。
0:14:28	っていうのは計算をスルーのに対して、その格納容器の空間容量等×3の酸素濃度が出てくるんだから、そこはちょっとここ入れといたら、
0:14:43	書くのであれば、すいませんそういうリクエストなんですけど、自由体積なのか、それともその構造材を考慮したものなのかっていうのを付した上で変えてもらえますか。
0:15:04	まず、どっちが聞こえてきたのかと思ったんですけど、ない人構造材のない状態の動画の解析で見た方が厳しいのか、ややじゃなくて、いろいろこうすると、ちゃんと儲けするさっき言った解析として見ても厳しいのかって多分あると思うんですって。
0:15:19	どっちがわかるってことですよね。そう。多分子育てルームの間だけ入れてねでしょだって、いや、そんなだけでちょっと計算上用いてんの。
0:15:31	ご指摘入れてるところを入れて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:34	ちょっと確認して何言ってると思うんですけど、それで多分、
0:15:39	どっちから危ないよ、なんでそれをこうしますっていうことを、
0:15:43	はい。ほら、そういうクリア空気容量なんですっていう。
0:15:47	から入っていただいた方がいい。
0:15:50	はい。
0:15:51	ちょっとこれ確認機能、ボリューム空間容量って、添付 8 だかどっか出てくる。
0:15:59	ではないかなあ、高温同意を 1 号機 2 号機と一緒に僕比べたんで。 うん。DBAの中で、うん。
0:16:12	1 万 3000 円。
0:16:14	151 万 3500 っていうのは予算成長であって、1 個 1 個、iPhone データご一緒ですかね。
0:16:27	いや、ちょっとそこは確認してるっていう、どこに出てきたんだっていう 設置許可申請書の中でね。
0:16:34	多分ないだろうって。
0:16:36	添付 18、8、
0:16:42	17、3 番リユーベ

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:47	んどこに3番。
0:16:49	1ページ
0:16:51	今回、
0:16:54	予算
0:16:57	案。
0:16:58	学校から、
0:17:01	構造物は除かない。
0:17:10	10、
0:17:12	いう。
0:17:26	その満了日ってことは内部拘束性なんかワーワーも含めた、は入ってないですね空間ボリュームとすれば、
0:17:38	それからその次、190、あ、ごめんなさい、208ページ。
0:17:46	ウオー。
0:17:50	加藤さん、海外、海外の事故事例の反映の(2)の中にね、
0:17:56	いうのを、いろいろとダムのと何かって書いてあんだけど、これ、図面上、ほとんどわかんないんだよね図面見ても、あれ名称が出てこないとかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:18:10	ダムアイノウンう。
0:18:13	油のも、常時をつけて回収するとともに、上下ダム単に及びかぶった物 序舎とかでフィルターを設けた設計とするっていうんだけど、
0:18:24	全然情報がほとんどですね非常にその名称が入ってないんです。
0:18:31	440 はい。
0:18:34	いや、これを取れるように、そうすると図面、文書と図面と、その名称 をすっきりさせてくれっていうのが、
0:18:47	承知した。
0:18:55	それから、イソコンとはい。
0:19:00	224 ページ。
0:19:10	概要の中に、
0:19:12	一時に当たる宇宙の
0:19:14	核分裂生成物元が運転上の制限。
0:19:19	が一定なんだけど、
0:19:21	いえ、これ、それから 3 番目の検出感度運転上の制限バックグラウンド の 5 倍。
0:19:27	それから、揚出時間時間遅れこれーについてですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:32	添付 8 の中にね、これらのものを入れておかないとまずいでしょうっていうのが、
0:19:40	店舗当たりの燃料検出系の
0:19:44	機能性能っていうところにこれらが入ってないんだけど、
0:19:49	どうしよう。
0:20:01	全部、梶本永吉が書いてないので、こういった機能、機能も、これはもう年上の形式だから、機能するのを書いておかないと。
0:20:15	展示の中でクレジットが商店街だとか他のところで、
0:20:20	これは最低切れるんだらうと。
0:20:23	お父さん、保守、
0:20:34	こ
0:20:38	それだったらそれほど
0:20:45	入ってないマークって変わりますので、結局っていう設定をします。
0:20:56	言っているところまで、5 倍とか、はい。
0:21:04	深野上地です。
0:21:10	5%とか、それ安全若いね。
0:21:15	江藤は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:18	安全保護系だよな。
0:21:23	追っかける。
0:21:24	ついてみたいな話。
0:21:27	手動で指導。
0:21:35	このバックグラウンドの部分提示の制限を超過するファンドを有する という書き方。
0:21:42	整理をし、
0:21:44	いや、じゃなくて逆にもう少し具体的に、
0:21:49	運転上の制限として、何、それから提出時間特に検出時間なんていうの は、辞めるだろうっていう、運転上の制限として何も
0:22:00	うちの中で記載しますか。
0:22:03	ちょっと検討させていただいて、その検出感度と2番と、
0:22:09	原発の大まかな、
0:22:10	どこまで、
0:22:18	これそれからバックグラウンドに置いてね。
0:22:22	デジタル値はどういう、どこをどうやって決めて、逆にそのが、バック グラウンドと

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:31	トレー項目を与えてるのはね、そのバックグラウンドって、多分、
0:22:37	変化するよね。
0:22:39	幕藩から 100 メガワットバックグラウンドですんで米方いらっしゃるみ な C P S っていうのは、
0:22:44	うん。シーティーエスの
0:22:47	掛ける 5 倍が制限値になる。
0:22:53	グラウンドのあの通り修正しですとか、鎌倉村瀬氏がやって、うん、いや それは逆に、
0:23:05	その後運転状態っていうかね、運転に入らないと、わからないとわから ない。だからそのバックグラウンドの 5 倍と書けば、
0:23:15	そのバックグラウンドの値が決まれば、その 5 倍を与えて、例えばない し呆気
0:23:25	コースと、もし書くとすれば設置許可基準の店舗は人格とすればバック グラウンドの場合を、
0:23:33	美術館だとするっていう書き方になるわけ。
0:23:36	保安規定はそう解決すん規定。
0:23:39	御返事で、本規程とバックランプの 5 倍とそういう引っかけ

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:44	ん。
0:23:49	刀禰。ちょっとそこのケース、ケースを見たんですけど、継続範囲若井
0:23:54	者によりますけども、場合は、この系統機器をここまで、
0:24:00	可能ですよってこととか、うん。するとか、
0:24:06	そうですねそういうものが書いてあるんですけども、
0:24:09	具体の設定値はね。
0:24:12	じゃないかなと思うんすよね。なぜかっていうと、検出器の設定ってあるじゃないすか。どこでF L I Pさせるかっていう信号は検査で使うから、あれ設工認マターの認識なんですね。
0:24:25	許可では、確かにこの辺中では書くかと思うんすよ。現状はここまでっていうのがあって、それを設工認では設定して、10担保するか、値として設定して検査で確認する。うん。
0:24:37	感じじゃないかなと思うんで、もし書くとすると、範囲とか、品質可能だっていうことを示すぐらいの検出器の性能ぐらいをですねこここういう性能のものがあるから、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:52	<p>制定すれば当然検出できてっていうことぐらいではどうですかね。検出</p> <p>今度それでいいと思うんだけどね、ケース時間は、昼じゃない時間はお</p> <p>金だから、</p>
0:25:03	<p>時間遅れ、あのケースの時間遅れはあるんじゃないかって気がするんだ</p> <p>けど、</p>
0:25:10	<p>だって 60 秒だとか、それ、そこに来てからの話でしょ。</p>
0:25:18	<p>それまでの時間って、</p>
0:25:20	<p>伺ったときは、</p>
0:25:22	<p>それで今まで燃料、</p>
0:25:24	<p>電力内、</p>
0:25:27	<p>益子油井やけど前提にできるだけが、検出器のところが何時間遅れをも</p> <p>って流れてくる、輸送遅れ時間は、</p>
0:25:37	<p>何時ですっていう説明になりますのでただそれを検査すると言われて</p> <p>も、それも検討できないことないです。これまでのいろんなあの手この</p> <p>手でやって、</p>
0:25:51	<p>上室岡先生、</p>
0:25:53	<p>羽田の方、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:55	人見板井です。
0:25:57	これって、ほとんど家研究開発。
0:26:01	やってみたらこうだから、
0:26:03	この
0:26:05	ね、それそういうふうに積み上げて今、バックグラウンドっていう、
0:26:09	バックエンドその辺は変わってくるから、せっかくらいいんだけど、
0:26:15	一応件数時間も今、わかった、これからさかのぼってこんなもんかみたいな議論をしてるだけで、
0:26:23	この事例に入って、書いてしまって、それを今度検査でもしようがない。
0:26:30	ただねやるとする計測で、検出
0:26:36	範囲について羽田のカタノ言うようにね、継続の範囲っていうことで ね、それはそれはいいと思う。検出遅れについてはね結構いろんなところでクレジットをとってるでしょ。
0:26:50	ある一定の範囲の研修遅れ時間に検知できるので、手動で停止することができますよ。うん。
0:26:58	それとの関係でね、1分でできんのかね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:03	その結構何だっけ、二つあってさ片方のやつはさ、すぐ何秒かで、もう一つのやつは結構時間かかるわけですね。
0:27:15	ちょっとまたすみません、聞き直しですけど、これ設計基準でカードでしたっけ。
0:27:21	両方使わない。
0:27:22	はい。はい、設計基準。
0:27:25	使ってる信号系はどっちかっていうと、
0:27:28	あと中性子も1月にしてあったんですね。
0:27:34	いや今関市の範囲の範囲内で、添10の信号系という信号として使ってるのはどうですかというふうな場合として使っていったら、
0:27:45	191本、
0:27:46	そうですね。明確には書いてないですけども、
0:27:51	いや、だとすればそうしてもらった方がよくなって、設計基準で担保するのはこっちだから、こっちの性能だけ書きますっていうのはまだね。
0:28:00	行きましょう。
0:28:01	もう1個の方は、設計基準では使わないでしょ。
0:28:07	建前上はここでいいんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:28:13	保存の形、形式によってですね、どちらかが研修するっていう
0:28:18	カバーガスだけが建設してるような状況はやっぱりっていうわけであって、多分皆さん、課長さんがおっしゃるないって言いますね。はい。衛藤。もう一つあって、カバーガスってのは公民館が早いな。うん。
0:28:33	チャンスってのは電力院長出てきてるので開発んで、これ破損伝播そうしたら他が破損するって伝播するとまぜて、そうなれば止めます。
0:28:45	そういう形で考えると、その燃料費等が出るような、4月に修正していいですよ、直しました。
0:28:51	実際は、ガスが出てきたらもうあそこでどうまとめるだろ。
0:28:57	本目と高いからちょっと使えない。そうしなげかっていうと、ガスの方は最初以上持たないとか、そうでなく屁理屈つくれるか。
0:29:04	もう面談の伝播というレベルで考えたらチャンスでいいよ。
0:29:08	吉井。
0:29:11	最初屁理屈持ってきたんだよね。
0:29:14	浜田さんで最初持たないから。
0:29:17	それでは一緒に行けない。
0:29:20	ちょっと、一応、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:22	本当に、
0:29:24	J1センター1、
0:29:27	それからそれはそれは仕方ないので、自主対策設備的な位置付けになっ てますので、中性子法を、
0:29:37	入口コバヤシ、
0:29:39	いう位置付けで定義したと。
0:29:44	そういう場で整理した上で遅発中性子上げたときに、
0:29:48	何か買って欲しい。
0:29:49	設定値がだからねちょっと本当の話、本音の話。
0:29:55	もうちょっと理解、まず、そうですね。
0:29:59	それをやらないで一般分で書くべきだと言われても、何かよろしいだ ね。
0:30:03	奥。
0:30:07	多分設計コンセプトとしてね、どのぐらいの時間で見つけたかっていう のはないの。それもかなり時間余裕がありますので、これ絶対一本で検 出しますけれども、うん。それが1本が十分になっても、
0:30:23	逆になったのは、杠さんが伝播するっていうわけではありませぬので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:27	これ要求機能ではなくて、設備の仕様を変えて、日本で検出するという こと。
0:30:34	はい。ということで、結城農場は破損が伝播する前に建設すればいい と。
0:30:38	ということで、この自分っていうのは、うん。
0:30:43	要求上厳しい。うん。
0:30:46	高石ね正確。
0:30:48	そういうことではない内容っていうのは、検査ができないということも ありますので、
0:30:54	ちょっと困る。
0:30:57	はあ。
0:30:59	うんうんちょっと、どういうふうに戻すか或いはその別添の方だけで ね、阿部紫花医師の方だけでよしとするかちょっと結構それ検討してみ てくれるそれじゃ、はい。
0:31:14	今の理屈を含めてね。はい。逆に解析上の安全評価上のクレジットとし てはこういうものを取ってるんだけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:25	逆にその1本が時間軸に対してねそれほど問題があるわけじゃないんだってのもね、9日買う必要がないっていう、
0:31:35	どっかでおんなじようなことを、
0:31:39	とか、格納容器のうスクラム進行かなんか新聞と同じようなこと、書き方してるんだけど、ちょっとあれと同じようなもんでね、何かちょっと
0:31:50	取りまとめてみてくれ。
0:31:53	はい。
0:31:57	30分です。
0:32:00	55
0:32:02	25
0:32:06	あと、これはね、
0:32:09	238ページ、これ、
0:32:13	起因事象の中にね。
0:32:16	. 3参照って書いてあんだけど別添3が見当たらなかったんだ。
0:32:23	12時。
0:32:26	起因事象230、ごめんなさい。1038ページの表の中の金利の中の2、括弧別添3参照って書いてあるよね。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:37	園部さんが見当たらなかったんだけど、
0:32:40	その過程で、
0:32:53	それとも、7月15日までには出てるわけですね。
0:32:59	そうそう。
0:33:03	確認。
0:33:05	うん。
0:33:14	よろしくをお願いします。ちょっとね、
0:33:17	これ、あれなんで、
0:33:21	もう一つ
0:33:23	239 ページ。
0:33:30	水門、
0:33:44	つままない話だけど、
0:33:47	下から普通、種図面二つあるよね、右側の図面のところ、立石。
0:33:55	でも全然、うん。
0:34:00	企業と同じ。
0:34:02	んな意味じゃないけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:11	それぞれ今日今日のところまで行って、わかりましたありがとうございます。中には、J A、
0:34:25	で、今、
0:34:26	畑中氏が
0:34:28	ただ内容はコンセプトとしては、まだ書かないっていうよりも、その事故で、
0:34:36	使うっていう数字を設計で担保する必要があるのであれば、添付 8 にも、設備仕様として書いてはどうですかっていうのが基本的なご意見です。そこは
0:34:47	できるできない話もあるし、後段で向こうで抑えるっていうのを考えた上で、テンパチに書くっていう判断をしていただければいいと思いますので、
0:34:57	ご検討よろしく願いいたします。はい、承知しました。
0:35:05	これで決まったね。
0:35:13	はい、ではどうもありがとうございました。今日ですねこの後、資料提示いただいております、ちょっと大事な話としてはこの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:23	<p>I C の関係ですね自然ハザードで、全部の設計適性を見るのは無理であるということはすでにあの会合の中でもお話いただいているところですので、</p>
0:35:35	<p>全部見ることができないときに、設計成立性をどうやって説明していきますかっていうことをこの資料でまずは方向性の議論をさせていただきたいと思いますのでご説明をよろしくお願いいたします。</p>
0:35:47	<p>はい。原子力機構の曾我です。それでは J Y 157-1 をご説明させていただきます。</p>
0:35:54	<p>こちらにつきましては、今本来、すべての評価結果を、</p>
0:36:02	<p>準備し、してご説明しようと思って準備してきたんですけども、現在その暫定チイでご説明する状況。</p>
0:36:12	<p>これまでの審査の経緯を、最初に書かせていただいております。</p>
0:36:18	<p>①は前、第 1 回の補正、平成 30 年 10 月の段階で、</p>
0:36:24	<p>我々としては H T T R と同じ S s - D と S s 1 から 5 を設定しております。</p>
0:36:31	<p>これ建物解析と F R S 設定を行って、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:35	当検討を進めておりました。②番は全国共通の標準応答スペクトルの取り入れの話でS6を新たに考慮することになったということです。
0:36:47	③は、S s 6の入力位置について、J R R IIIの会合でコメントをいただいて、それが超H T T Rも、
0:36:58	適用されることになったと。V s 2200メートルパーセック以上の方に入れるという話で大洗の構造で該当する位置に入力することにしたということです。
0:37:11	④が物性に関するコメントなんですけれども、
0:37:15	建物を下の入力地震動の算定において、解放基盤表面位置の地盤物性値については、
0:37:22	H T T Rと同じにするようにという指摘をいただいて、ちょっと我々として検討して、
0:37:27	これをやるとよく合うとスペクトルの再設定が必要ということで、
0:37:32	これを最終的にはそれを踏まえて、再設定を実施しております。
0:37:39	⑤番は
0:37:42	これもあの時、物に係るものなんですけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:37:47	一番ボーリングのデータを取って地盤物性値を設定しているんですけども、H T T Rのデータプラス上のデータで大洗の敷地として、
0:37:59	データを拡充して御説明すしたつもりでしたけれども、
0:38:03	上のデータ周辺のボーリングデータに切り分けて使用すべきというコメントをいただいて、ここにつきまして、もう6月20日の審査会合で受け入れを表明したという経緯がございまして、
0:38:16	物性値についてはその場合データ点が変わるので、
0:38:21	も変わるということで7月20日の審査会合でその結果について説明して確定したという状況にあります。そういうことで解析に必要な物性が7月までかかった、いろいろ変遷があったということでございまして、
0:38:34	今建物解析等F R設定、再々実施しているところでございます。ということで大変申し訳ないのですけども、現在提示できるのは、そういう意味で耐震評価としては暫定値となっております。
0:38:48	そういう事情でございます。ただ今後のスケジュールにつきましては
0:38:53	この結果、
0:38:54	新しい知見物性を反映した上で、代表性をもって説明をしたいと考えておりまして、この資料はご説明になります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:04	で、
0:39:06	9月補正をして類、9月ではね、11月、9月にまとめ資料を出して11月補正ということを考えていまして、
0:39:16	そのまでの評価という意味で一番かかる話冷却機、
0:39:22	建物の応答。
0:39:26	建物解析の評価結果の提示時期というのが一番かかるということで、それが11月上旬になるという見込みで、
0:39:33	基本的に代表的なものをについて、これまでの審査経緯を反映した結果の説明というものについては、最終的に11月上旬になるという見込みでございます。
0:39:46	次のページ、2ページ目をお願いします。
0:39:51	2ページ目が耐震評価に関連して提示を予定している資料ということで我々の考える代表性でございます。耐震評価にありまして基本的には持たない部分は、耐震補強を行って持たせるという、
0:40:05	ことで進めております。
0:40:08	そう、そういうことで基準を満足させる計画でございますけれども、
0:40:13	これまでの検討から、耐震補強として、一次系配管、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:18	のサポート改造後は二次系配管のサポート改造が必要というふうに認識 しています。で、
0:40:26	これについては火、もうすでに、今現場で調査をしているところですが れども、人がアクセスして、ここの工事について検討しているところで ございまして、
0:40:37	もたないところはすべて補強して耐震設計を成立させる方針でございま す。
0:40:42	これについては、そういう意味では、問題なく耐震補強ができるという ふうに考えております。
0:40:48	それに対して原子炉容器安全容器、
0:40:52	道路周囲の遮へいコンクリート内の配管ですとか、格納容器について は、サポートを追加する部分工事が無不可能であるということで、
0:41:04	ちょっと耐震評価結果は厳しいものになります。
0:41:09	また
0:41:10	耐震補強を予定してない、周中間熱交換器も同様と考えております。
0:41:17	こういったものについては、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:21	耐震補強を実施することになった場合に工事希望がかなり大きくなるということで工事工程に相当な影響が生じるということですので、
0:41:28	そういったところについては、代表として選定して、評価結果をお示ししたいと考えております。あと動的機能維持に関しては、江藤プリンポーニーモーターが、
0:41:41	現在
0:41:42	鉛直荷重に対する裕度が1. 二倍と、土地流動が小さいということで、これについては評価を行った上で他の機能、
0:41:53	動的機能維持評価について代表してご説明したいと考えております。
0:42:00	建物につきましても、これまでお話いただけてますけれども今耐震補強は予定していません。ただ仮に結果として、
0:42:11	補強が必要になったとしても、
0:42:13	これについては人のアクセスが可能で、当該工事の技術的な成立性には問題は無いと考えております。
0:42:22	そういうことで、この
0:42:25	ところ、常用と書いてあるところに、我々の考えを示しておりますけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:34	設計耐震評価の設計成立性については、ちょっとこのかんがみて、S s すべての地震版について、収益安全容器へと同様、
0:42:44	の水遮へいコンクリート内の配管等原子炉格納容器、
0:42:49	それとIHXの中中間熱交換器の耐震評価結果で、ご説明したいと考え ております。
0:42:58	資料の提示時期になりますけれども、3ページ目にございまして、
0:43:07	地震をと、先ほど一番時間がかかると申し上げた
0:43:12	原子炉建物を主冷却建物等の地震応答解析ですけれどもこれは11月上 旬になる見込みですけれども、まずは暫定値を用いた資料をご提示した いということで、
0:43:24	本日のジェイY157-23で、ご説明したいと考えております。そのあと (2)の地震観測シミュレーションによる地震応答解析モデルの妥当性 確認についても、
0:43:38	本日、準備しております。Jは157-34になります。
0:43:44	それ以外のものは今後ご提示させていただくということで、
0:43:50	まず床応答スペクトル9月下旬、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:52	あとはそれぞれの減少容器、安全容器格納容器と配管、年中間熱交換器、
0:44:02	ここにモーターのは9月下旬までにご説明したいと考えております。コンポニーモータの動的機能維持に関しては、
0:44:13	移動誘導が少ない部分で説明するものですが、10月下旬とさせていただきます。と考えております。
0:44:20	この資料の説明につきましては以上になります。
0:44:25	はい、ありがとうございました。これについてはですね今後提示予定と、それから、
0:44:31	代表としてこういう設備を持って説明しますということでしたけども、これについて何か確認とか指摘とか、ちょっとこれじゃ駄目とかいうことじゃ駄目でしょう。
0:44:45	十河さんこれじゃ駄目でしょうと思います。
0:44:48	僕らは岩切支店の11月末に補正出るだろうと。
0:44:51	それが
0:44:53	ちゃんと受け取れるものが出てくるのか。
0:44:55	ということは、要するに関心事項そこなんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:58	今日のこれ見たらね。
0:45:00	どうそう見えない。
0:45:04	中間熱交換器か何か中途半端な結論書いてあるし、
0:45:11	ポニーモータもこれが裕度が小さいからって一言言われたの。
0:45:17	僕はよくわかんない。この古賀さんのって、
0:45:21	合ってる。
0:45:23	いや、そんな形にどんどん言ってください。
0:45:28	駄目。
0:45:29	すいませんソガの。
0:45:32	いろいろ事情があって、評価が出揃わないってのはわかるんですけども、今日の資料で、3ページ目のところに、
0:45:42	こういうのを提示しようかっていう項目が5項目あります。この5項目だけって言われちゃうとですね、体験評価SクラスそれからSクラスで波及刺激を与えるもの、それから動的機能維持ってのは確認していかなきゃいけないんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:59	例えば波及的検証を考えなきゃいけないって別資料で忘れるという機能 を見ましたけれども、あれの中で、波及的影響しやすい、BCクラスで すけれど、それが、
0:46:10	問題なく、補強が、
0:46:13	できるんだっていうのかいう、そういったところもねよくわからないん です。いや、BCクラスだからこそ、そいつは壊れてもいいんですけれ ど、Sクラスに対して1を与えないように、耐震補強を簡単にできます っていうのは、私よくわからないんです。例えばですね。
0:46:28	1次補助冷却系ってあるんですけども、これ結構難しいと思うんでね、 例えばそういったものとか、
0:46:36	それは波及的影響じゃないかもしれませんが、とにかく網羅的にでき てるちょっと見えないってのはちょっと、それからね、連携なんですけ れど、連携って言うと非常用発電機DGとかがあると思いますんで、そ れからそれを整理をするNEVER関係スクラム信号と書かなきゃいけ ない盤とかいっぱいあると思います。
0:46:55	そういったものもね特に問題なく

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:46:59	補強することができるからいいんだよっていうんでしょうけれど、であればそういうことも書いていただかないと、電気系は何と自然を補強なんて簡単できるんだからやりますって言ったらね、
0:47:10	ちょっとこう全体を見てこの網羅的にちょっとツーツー、この5点だけですって言われるとしてるようなとてもちょっと見えない。
0:47:19	それとね、すいません、これ、小畑が書いたんじゃないんだからソガにっていうのは、ここの地図見なく思いながら、もう、すみません、厳しいこと言いますが、2ページ目のですね。
0:47:31	第
0:47:33	3パラグラフ目なんですけれど、これはねちょっと非常にちょっと私、この三行はちょっとどうしてもちょっと、
0:47:44	一言だけ言いたかったのが、現在現状建物附属建物内冷却が、補強は予定してませんと、仮に補正することになったとしても、
0:47:54	荒谷家できるんだよっていう、おっしゃってるんですけど、この三行はね何を言ってるかっていうと、もしね耐震補強が必要だったらFRS前設定し直すってことなんですよ。
0:48:06	だから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:08	この三行がネットっていいのかよくわからなくて、建物はとにかく持つんですってことは、
0:48:13	多分、その3ページ目の1瀬、私前回、1丁目1番地が建物だって言いましたけれど、川手村本だってことを言うんだろうと思うんです。この三行で意味がね、ちょっとわからないんで、小原と全部やりませんよこれ。
0:48:28	もしそうだったら、だからちょっとすいません。そこを、本来やらなきゃいけないのがあって、補強はしますと。
0:48:35	絶対補強こんなのは簡単でいいんだっていうところはそれはそれでわかりますんで、ちょっとそこも成長した結果、この5点ですってというのがちょっとね、或いはさっき、
0:48:46	何か飛び過ぎててわからないんですか。
0:48:50	ちょっと世界磯田さんに何か言うの申し訳ないなと思うのがちょっと。
0:48:57	傾斜がちょっと涼悪いだけ。
0:49:03	今、こちらにいらっしゃると。
0:49:06	いや、いや、聞いていただければと。だから代表性っていう、こうやって納得できるかなって。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:17	何か工事ができないところをまず潰すとかそれでいいと思う。
0:49:22	うん。
0:49:25	この中間熱交換器をね、
0:49:27	呼び方がないよねって。
0:49:31	これ、
0:49:32	工事が大きな影響が生じるという紙を書いているだけで、うちこんなに相談されても困ってそれはもちろんくださいとしか言いようがないんですけど、
0:49:46	そこはだから、耐震補強が必要でないっていうんだったら、
0:49:50	すそれなりの、
0:49:52	エビデンスそれじゃ、主な
0:49:56	いけないから、はい。
0:49:58	じゃなくてやらなくていいという、
0:50:00	はい。
0:50:01	聞こえない。
0:50:02	声が聞こえてないんだ。じゃあ、桃井君。
0:50:10	ビデオ言ってしまう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:15	この画面止めたらこれみんな思っちゃう。
0:50:19	画面共有。
0:50:20	いや、駄目、共有はとりあえずやめてもらっていい。
0:50:31	今日はやっぱ説明はよくないしかー。
0:50:37	これオン性能です。
0:50:41	発言されてます。
0:50:45	違う。こっちが音声もある。
0:50:51	小森さんの遅れがちょっと出てくる。いや、僕には思えない。
0:51:00	はい。
0:51:01	わかりました。細節はい、はい。了解です。はい。はい。お願いします。はい。
0:51:07	それでは至って大丈夫です。
0:51:11	違うんですよ。
0:51:14	それに代表性をどう説明するかって、ここだよ。そう。
0:51:20	これしっかりしないと、11月末なんてまた布団じゃねえよ、これ考えます。そ。
0:51:26	ごめんなさい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:30	直して、
0:51:34	代表性の選び方なんですけど、
0:51:39	ご担当じゃない人、あんまりあれですけど、どう、
0:51:46	まず、全数のうち何を対象にするかっていうのがわかるようにし、
0:51:51	というのがいいと思うんですよね。ターゲットは、こんだけあって、最後、こんだけだけ見りゃいいんですよっていうのは中根フローで、
0:51:59	示してあげた方が、その結果この文章だっていうならいいんですけど、多分フローで示した方が、がいいと思う。
0:52:07	で、
0:52:08	多分、とすれば、できるできないは抜きにして、まずSクラス設備、
0:52:14	がありますので、波及的影響を考えなきゃいけない設備は、
0:52:20	あと、建物構築物、
0:52:22	これがまず入口。
0:52:25	だと思いますがちょっと抜けた後でやるけど、
0:52:28	これがユーチューブ入ってきてでも見えないでしょ、見えなくて、まず ね
0:52:33	補強可能かどうか分けるっていうのは、もうあると思いますんで。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:41	だけど、その補強。
0:52:42	稼動って言った方に、多分建物の流れだよね。建物流れてくんですけど、建物は補強しちゃうと、今までと変わるから、その場合は、屋根が欲しいっていうのがなる。それ、
0:52:57	だ、音声は大丈夫。
0:53:02	ただ、今の片野さんの言葉の中でね、ちょっと
0:53:07	網羅性っていうか、
0:53:09	全部見ました中で、ここへ来ましたというやつですよ。
0:53:15	そこの理屈立て方、
0:53:19	うまくしないといけない。
0:53:22	そう。
0:53:22	に、
0:53:24	今のところ、
0:53:26	だから補修、
0:53:30	耐震補強できないところを選ぶっていうのはそれで言って、
0:53:33	それも程度問題あるとわかるんですけど。了解です。はい。それ以外に、
0:53:41	何があるんだろう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:42	アクセス数、
0:53:44	アクセスできてどうでもいいとかさどうでもいいと思うんですけど、
0:53:48	どうでもいいという程度問題あるのか。
0:53:51	えっとね、多分その、
0:53:53	補強可能か可能じゃないかで分けるんだとすると、東京不可能の場合は、例えば評価で何か持たせることを最終的に絶対確認しなきゃいけないから、これは要るよねっていうことなんじゃない。
0:54:03	補強可能な場合だと、まず、補強したときに、他に影響するかどうかで すね。他に影響するってなっちゃうと戻っちゃうから、ちょっとねリスクでかいんですよ。
0:54:15	補強しても全然他提供なくて勝手にね、何か調整する、オッケーですって いうんだったらそれは、今回、対象から外すっていう部分ではいいと 思うんですね。
0:54:25	多分、そういうのをある程度仕切ってあげると、これでいいんですよっ てなるんじゃないかな。
0:54:33	もう、
0:54:39	曾我さん聞こえています。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:42	そうすはい、聞こえます。
0:54:46	なので日入口は多分ね、全数。
0:54:50	ターゲットにした方がいいんですよ。それをいろんな考え方で、いやこ う見なくていい、見なくていいですって分けてって、最後残ったもの が、
0:54:59	11月前までにちゃんと評価をして、これ代表性があるからね、大学があ るから、これを見ればいいっていうふうに、
0:55:07	できればいいんじゃないかなあとと思いますけどね。
0:55:11	対象で、Sクラスでしょうねクラスはいるんでしょ絶対Sクラスは有 し、波及的影響があるかもしれない設備は当然要るし、BCクラスで ね。
0:55:20	建物も要るし、建物は間接支持構造物って意味でいるし、
0:55:25	ね、ほかってありますか。充実になる。BとCは多分関係ないので、 外していいと思う。
0:55:31	ね。
0:55:33	将来見ておけば、ターゲットとしては、まず、網羅性はあって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:55:40	それをいろんな考え方でフローで分けてって、リスクの考え方も入れて、
0:55:47	最後に行くのはこれだけですから、これをやりますって言えばいいんじゃないかなっていうところですね。それをつけて、こういうこれをつけて、
0:55:56	五つですっていうふうに言えば、まあまあ、そうそうなのかもしれない。
0:56:01	そういう考え方で、はい。
0:56:08	それで作ってる時間的に非常に厳しい状況もあるので、何か私すごい今日すぐ来、
0:56:18	どうしてもやらなきゃいけないなと思ったのが、この後に、資料のご説明はあると思いますけれど、
0:56:25	J Y 157-5 っていうのがあるんです。
0:56:29	5 とか 4 があるんですって、これで、建物自体がどう動きますかっていうご説明が、これちょっと多分書けなかったの作ったんですけど。
0:56:41	ここが決まると、ようやくあれっっちゃうのは確定するんですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:47	で、そこの説明をちょっと重点的にさ、やらないと11月って何か全部ひっくり返る可能性があるペーパーですとか、
0:56:55	だからひっくり返さないように、ちゃんと
0:57:00	そのペーパーレスを固めるっていう意味で、優先度っていうのをちょっと考えながら、先ほどの網羅性も考えてちょっとやってってもらいたいなど。
0:57:17	衛藤原子力機構の曾我ですけれども、
0:57:22	はい。あと、今度はちょっとう
0:57:25	途中音声途切れて十分確認できてるかどうかわかんないですけども、現在の資料で応答。
0:57:33	まず最初に全体を見て、その中で
0:57:40	補強がし、
0:57:42	必要のない整理の仕方は今の資料のような形で、
0:57:47	整理をさしていただいていって、その中で大戸。
0:57:55	やはり
0:57:57	その結果が、影響表評価に手戻りがあるものについては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:03	藤堂説明していくかというところも、もっと丁寧に説明しないといけな いという、
0:58:10	コメントかと
0:58:12	認識しましたちょっと、ちゃんと理解できてるかどうかそちらにいる。
0:58:17	イトウやヤマモト等とも少し相談したいと思いますけれども、大筋はそ の今全体網羅的に
0:58:27	並べた上で選びとったように見えないというところでしょうか。
0:58:33	基本的にそういうことだと思います。
0:58:38	はい。ありがとうございます。それではちょっと検討したいと思います し、そういったところで建物をご心配されているというふうには今日の コメントの中では感じたんですけれども、
0:58:50	157-4 と 157 号をちょっと優先してご説明させていただくということ でよろしいでしょうか。
0:58:58	はい。お願いします。いいです。いいですか 4 の方は
0:59:03	非常に、
0:59:05	F R と決める上で、
0:59:08	コアになるところ。はい。別府お願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:13	それでは、ご説明したいと思います。
0:59:20	城野河原です。そうしましたら JY-157-4
0:59:27	それから引き続き 157-5 ということで、
0:59:32	説明したいと思います。
0:59:34	4の方ですけれども地震観測シミュレーターによる原子炉建物及び原子炉 附属建物、
0:59:41	地震応答解析モデルの妥当性確認ということで、これはですね
0:59:46	各実際に地震テストの観測記録がありましてそれを用いて、
0:59:54	建物を解析モデルの妥当性を確認したというものです。で、
1:00:00	まず一番の概要ですけれどもこの資料では建物の、
1:00:06	平成 23 年、1、11、3 月 11 日、まさに市野地震とは言ってますけど も、この地震と、あとその後にそのあとにですね、令和 3 年、
1:00:17	今比較的大きな地震がありましてその二つの観測記録を用いて、シミュ レーション解析を行いまして、江藤妥当性を確認したというものです。
1:00:29	2、2 ポツはその観測記録について説明しまして、
1:00:34	江藤原子炉ってな所行の原子炉施設には、地震時の応答性特性を把握す るための目的で、建物の中に合計

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:45	4 台受信機を設置しております。
1:00:47	ただなお書きで書いておりますけど 311 の地震時に設置してありまし た地震計につきましては、原子炉附属建物ともに 3 台、
1:00:57	あったんですけどもこれはアナログ式、ふマック強震計という層タイプ の
1:01:03	地震計だったんですけども、これについて 311 の地震後に、3 台ともデ ジタル式の地震計に更新するとともに、新たに、
1:01:14	原子炉建物にもう 1 台追加して、合計 4 台で今現在観測できるような形 にしております。これかつ観測データを用いてシミュレーターシミュレ ーションを確認しております。で、
1:01:27	右のページには
1:01:31	地震での位置を示しております。
1:01:33	上の方から建物の上の方の 2 階、
1:01:37	それから真ん中用については 1 階、それから地下 2 階について、合計、
1:01:42	4 台今ついております。3 ページですけれども、3 市一井の地震について です。これの観測記録の説明をしておりまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:56	藤井手三田夏目ですけども 311 の地震観測系は先ほど説明しましたようにアナログ式の形とタイプのものでして、
1:02:06	スクラッチレコードフィルムというものに、地震発生時のけがき針が動きましてその引っかけによって、
1:02:16	記録を残すというもののDたになります。ですのでこのフィルムをですねスキャナーで読み取りまして、グラフの画像数値化ソフトを用いて、
1:02:27	次、時刻歴は経過してスペクトルを求めたと、というような方法で作成しております。
1:02:34	というのを 4 ページ目にですね示せますのは、311 の地震時の観測記録の最大応答加速度を示しております。上の方。
1:02:45	上の方の図は附属建物の N S 方向、南北ですね、下の方は、E W 方法東西方向について、各館
1:02:54	の陣形の位置における最大応答加速度を示しております。
1:02:59	次の 5 ページ目と 6 ページについては、その地震の監査記録から、応答スペクトルを、作成してグラフに示したものでございます。
1:03:13	5 ページ目が N S 方向、6 ページ目は選ぶ方向になります。
1:03:17	それから 7 ページ目ですけれども、これにつきましては採取の後、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:26	去年が 21、21 年の 2 月 13 日に福島沖地震、
1:03:32	2 がありましてこので選びました観測記録も、
1:03:39	今度ここへ出た資金、更新した後の後に記録収録くうできました地震データになりますけども、これについても、
1:03:50	記録シミュレーションするために、加速度応答加速度と、あと数、
1:03:57	スペクトルの作成をしております。
1:03:59	最大応答加速度が、
1:04:02	8 ページ目、それから 9 ページ目には、9 ページ目と 10 ページ目については、
1:04:08	観測記録のスペクトル。
1:04:11	を示しております。
1:04:12	この後の方の地震については原子炉建物の方にも地震計を追加しておりますんで 11 ページ目には、原子力と原子炉建物の、
1:04:23	観測記録のスペクトルを示しております。
1:04:27	それから 12 ページ目。
1:04:30	行きまして、入力地震動及び堆積モデルということなんですけども、シミュレーション解析をここで行うんですけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:39	入力地震動については先ほど説明しました 3 市の地震等福祉、そのあとの福島沖地震、
1:04:46	のものを、建物の基礎上の
1:04:52	観測記録から算定しまして、建物の基礎底面と側面地震ばねの位置に、その地震動を入力しております。
1:05:02	海水シミュレーションのための解析モデルについては、ちょっと二つふたケース。
1:05:08	やっております、一つ目は、
1:05:12	地盤の添側面ばねのところに水平ばねと回転ばねを考慮したもの。
1:05:20	もう一つのケースは、側面ばね 2 水平ばねのみを考慮したものというこ
1:05:27	とで 2 種類、
1:05:27	のモデルでシミュレーションしております。
1:05:31	解析モデルは 13 ページ目に示しております、
1:05:35	上の方の形成位置は、側面ばねに水平ばねと回転ばねの両方を考慮したものを下の方は、水平ばねのみ考慮したものということで、タツノモデルで示しをしています。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:05:50	14 ページいきまして、いきましてその下、シミュレーション結果と実際の観測記録。
1:05:57	の、再度とかすことを比較したものを示しております。15 ページ目からグラフに示しておりますけども、
1:06:05	観測力は第 1 方、7 月かな、黒のポツで示してまして、シミュレーションは赤と青、
1:06:15	を示しております。赤がケース 1 で、
1:06:21	水平不平と回転ばねを考慮したもの、青のラインが、
1:06:26	ケース 2 で水平ばねのみを示したものでありまして、
1:06:30	この結果からもセルバネット改訂版の両方を考慮した方が、よく一致してるなっていう形で見確認できております。
1:06:40	次、16 ページ目と 17 ページにつきましては、
1:06:44	スペクトルについて、観測記録とシミュレーションの結果を示しております。これについても、
1:06:51	黒のラインが完成記録で、ケース 1 が下青がケース 2 ということで、観測記録に近いのは
1:07:02	ケース 1 の回転灯、水平バーの両方を考慮したもの。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:06	という形で確認できております。16 ページ目、17 ページ、17 ページも同様です。
1:07:13	18 ページ目からは先ほどの福士さん 1 の地震、18 年、18 ページ目からは、
1:07:20	そのあと福島沖のシミュレーション。
1:07:23	なりまして、
1:07:24	19 ページ 2 以降に示しますように、観測記録と、近いのはケース 1 の
1:07:34	やっぱり両方を考慮したものになったということで近い結果がやられております。
1:07:43	20 ページに地域には、目はスペクトルとの比較で
1:07:48	やっぱりやはりケース 1 の近いかないということが考えられております。 22 ページ目も最後
1:07:55	出ず、立入データ式に更新した時に追加した原子炉建物、
1:08:01	比較ですけども、同様に
1:08:04	両方のばねを考慮した方が比嘉、近い位置結果がえられている、ということが確認できております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:12	20 番、23 ページ目の方に結論書いておまして、3 市一井の地震と福島沖地震の両方の観測記録と、
1:08:21	会社、シミュレーションの解析結果の比較から、ケース 2 の生ばねのみよりも、
1:08:28	ケース 1 の水平ばね、側面回転まで、
1:08:31	水平ばね改定前のところの方が、最大応答加速度スペクトルとも整合性が良いために仕事が先に用いるのはケース 1、
1:08:41	の方が妥当であるということを確認しております。
1:08:46	この資料は原子炉建物附属建物についてのものでありまして、
1:08:52	続きまして Day で 157 の 5 番。
1:08:56	これについては同様に主冷却建物。
1:08:59	について行ったシミュレーション
1:09:02	モデル妥当性確認を示しております。
1:09:06	こちらの方も、観測データについては、3 市の人と先ほどと同じ、令和 3 年度に観測された福島沖地震、
1:09:15	両方について行っておりまして、
1:09:17	2 ポツに示しておりますけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:23	こちらの方も 311 の時には、襲撃建物の 4 階、地下 2 階の 2 台、あの時期だったんですけれども、31 号にはデータ式に更新しております、
1:09:36	初期建物について、建物については 1 階にさらに 1 台データチェックを追加設置しているというものです。
1:09:44	2 ページ目に
1:09:46	抜け建物の地震計の位置を示しております一番上の方では 4 建物 4 階、一番上の階ですね、4 階、世界遺産の方は、地下 2 階、
1:09:55	真ん中 1 階という形で地震計を設置しております。
1:10:00	3 ページ目は、先ほどと同じですけども観測
1:10:06	記録の方に、
1:10:09	土佐。
1:10:10	えっとですね最大を解く加速度、それからスペクトルの算出について、同様に、先ほど同様に示しております、
1:10:17	4 ページ目には、311 の時の最大応答加速度、
1:10:23	5 ページ目、6 ページ目については、その観測データのスペクトルを示しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:32	7、7 ページ目は、同様に福島明沖地震、2 月 13 日、21 年 2 月 33 日のものを、の記録を示しております、
1:10:41	8 ページ目には最大応答価格どう
1:10:44	9 ページ目には、9 ページ目 10 ページについてはスペクトルを示しております。
1:10:50	それから 11 ページ目からは入力地震動と解析ルールについて示しております、こちらの方も先ほどと同じケース 1 とケース 2 です。ケース 1 の方は、
1:11:03	側面ばねに水平と回転盤の両方、形成には成分のみをしたものという形で、2 ケースでやっております。
1:11:11	12 ページ目についてはそのケース 1 k 神野モデル図を示しております。13 ページ以降にシミュレーション結果を示しております。
1:11:21	14 ページ目の方には最大応答加速度、
1:11:27	とシミュレーション等の非架空ですけども、こちらの方も先ほど原子炉建物附属建物と同様に、
1:11:34	ケース 1 の方が近い値になってるかなということで確認しております。
1:11:41	15 ページ、16 ページについては 311 の時の、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:47	スペクトル。
1:11:49	について示しておりまして観測記録等、
1:11:52	清水さんの結果を比較しております。やはりケース 1 の両方の場合は神戸市の方が近い値になっております。
1:12:01	17 ページからは、3115 の福島沖の地震でのシミュレーションになっておりまして、18 ページ目には最大応答古作加速度と神崎力の比較。
1:12:14	それから 19、20 についてはスペクトルについての比較を示しておりまして、
1:12:21	フェーズ 1 の、
1:12:25	両方のばねを考慮した方が、近い値になってるというのを確認しております。
1:12:31	最後に 11 ページ目に、職員建物結論の方書いておりまして、
1:12:36	観測記録等解析結果の比較から、形成によるもケース 1、
1:12:41	匿名性堀 2 番まで等側面回転ばねと両方考慮の方が、最大応答加速度スペクトルとも整合性がよい。
1:12:50	確認できモデルについては妥当とかなというふうに考えております。
1:12:56	資料の説明は以上になります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:01	はい。ありがとうございます建屋のところも前の善し悪しの議論ですね、実験、実験的なこれ観測記録と比べてモデルが適当ですよっていう説明になりますけども、これについてまず何かご意見等あれば。
1:13:17	じゃあ、すいません、有吉です。
1:13:21	これ、これから、
1:13:23	これでF R Sを決めていくっちゃう話ですか、解析やってすべて、
1:13:30	これでモデル妥当性確認したということで、このモデルでF R Sを作成するという形で考えてます。
1:13:37	F R S作成するときに、当然解析結果に対して随分保守側にするんですよ。拡幅するとかいろいろ、
1:13:46	それは。そう。はい。スペックを作成するというのは10%、10%拡幅をやってます。10%拡幅するというので十分なんですかねっていうのが、
1:13:56	素人の私はよくわかんないんですけど、どうなのでしょう。
1:14:03	磯崎です。はい。プラマイ0%のF R Sの拡幅というのは、
1:14:10	J E A Gにも記載されているように地盤の
1:14:14	ばらつきだですとか、建物の定数のばらつきだとかそういうものを考慮すると、10%プラマイ、%。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:25	周期で確保しておけば、十分保守性が見込まれるというふうに記載されておりますので、
1:14:35	プラマイ、%でよろしいかなというふうに思っております。今岡弱、幾つおっしゃいました。
1:14:44	J A C プラマイ、%。
1:14:48	そうです。
1:14:50	その話はジャックの 1987 の中に記載されております。はい。
1:14:58	今磯崎さんおっしゃったのは、一番のばらつきとかって何ておっしゃいましたっけ。
1:15:04	地盤のばらつきですとか建物の
1:15:09	幾何学的形状係数等のばらつき等というふうに、
1:15:15	も含めてっていうふうに記載されてい。
1:15:18	いたと認識しております。はい。
1:15:21	この、何だっけ解析の精度みたいなんです。
1:15:28	要するに実験値とんじやない実際の例と解析結果の差みたいなどの処理ってのはどうなりますか。
1:15:41	それはこのこのシミュレーション解析で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:15:46	実際応答と建物の応答がどうなってるかっていうのを確認して、このモデルの妥当性を確認すると。
1:15:56	いうことをこのシミュレーション解析をしていると。
1:16:00	いう古藤です。
1:16:02	はい。ちょっと奥村さんいろいろ言いたいみたいだから古閑さんに変更ります。
1:16:12	すいません計画外です。磯田さん、俵先生ありがとうございました今有井さんが言った話とちょっと関係する皆さんグラフ見ながらいいと思うんで、
1:16:26	17 ページ目、原子炉建屋老中、中ずっと下のページと 16 か。
1:16:35	16 ページをちょっと見ながら、ちょっとお話させていただけたらと思うんですけども、この 16 ページの図は 3.1 位の、
1:16:47	応答スペクトルを、また、
1:16:49	この半 16 ページの一番上ですね例えばなんですけれど、
1:16:55	グラフをちょっと見ていただくと、
1:17:01	黒がですね、3.11 の実際の地震。
1:17:05	赤がケース 1 って、もうこれ、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:11	地盤ばねを入れたやつですね、ケース 2 はなんですけれども、
1:17:15	例えばなんですけれど、普通カフェや建屋の中のいろんな機器のですね、こういう周波数ってのは磯田からもよくご存知のように、
1:17:26	それから 10 ヶ月ぐらいのところに、いろんな機器の固有周波数が集まってることが多いです。1 個も全然違いますけど、
1:17:36	そういったところを見ると、観測記録の方が高くなってますんで、3.1 かってこれ、先ほど永井さん、内野先生も永井さんも確認したんですけど、
1:17:46	S s - D って言ってる、今我々の基準地震動ってのはあって行って横尾がしてるはずですよ。ですのでこれ例えば観測記録見ると、10 H z。
1:17:57	いわゆるこういう資料が集まりやすいところのあたりを見るとですね黒野上てったりするところがあるんです。要するに非保守側に赤線ってなってるんです。
1:18:06	そういったようなものを、F R S の設定の際には、先ほど有吉さんが言ったように、違うの拡張ですとかいろいろこう、F R S を設定する際に、内側にすると。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:19	1 回目のをちゃんと考慮してるんですよってのは先ほど有田が言いたかったことで、これも私が確認したかったことです。というのはですね、これ実は右上見ると減衰定数 5% ってます。
1:18:30	この辺礫田ということじゃないんですけど 5% っていう減衰定数って、いわゆる普通の何ていうんすかね棒構造的な機器効いてきたものだと。
1:18:41	延性定数 5% っていうので、みたいのって 1% とかですね、そういうののグラフを見たいなあとは思ってます。
1:18:48	これ 1% になるとさらにこれ差がですね拡大するんじゃないかとかですね。
1:18:54	そういったのも気になりますので、これを求めコアレースをどう講師が徹底してるのかっていうのが、ちょっと非常に気になるところで、なぜ気になるかっていうと、この F I S の設定が人たちってなると、
1:19:06	全部の全前期は全部やり直してなっちゃうんで、ちょっとそういう点で気になってます。この辺ちょっといかがでしょうか、設計の考え方は。
1:19:20	これシミュレーション解析なんですけれども。当然
1:19:26	3.11 地震の時能案地震記録系っていうのは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:32	さ、一番最初に記載しましたようにですね、デジタル視機能地震計じゃありませんで、
1:19:40	契約式ですねスクラッチレコードとって、カーボンフィールドにカーボンを負付着させたやつに池がいて、
1:19:50	その線を
1:19:54	見学と。
1:19:55	それは、そのスクラッチ仕切り構造というのは、基本的にはですね周波数応答を見るものじゃなくて最大加速度を見るものなので、
1:20:07	スクラッチ能記載されたものの最大を見ると、
1:20:11	いうで、これはたまたま
1:20:18	解析をするための、ぐらぐら風化増を数値化ソフトというものが、
1:20:25	あるので、それに基づいて描いたものを数値化はしているので、
1:20:32	そもそもそこに誤差がありますので、
1:20:37	多少のところを超えてる超えてないという話ではなくて全体的なそのスケクトルの、
1:20:46	形が応答的に合ってるかどうかというのをチェックすると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:51	そもそも膜強震計は最大 500 あるまで、測定できるシステムで、誤差は 5% あるのでプラマイ 15 バールは、
1:21:03	今後差がありますと。
1:21:05	いうこと等で、
1:21:07	当然スクラッチに記載したものを読み取ると機能誤差もありますので、
1:21:13	その辺で当然 4 月の応答にも、誤差が生じてくるので、
1:21:23	そういうことはありますと。
1:21:25	いう古藤です。
1:21:27	それ見ていただきますと、
1:21:30	そのデジタルの方は大体ほぼ合ってますので、
1:21:36	そういう観点からいくと志布志は十分に妥当性があるかなというふうに認識しています。
1:21:47	すいません。磯崎さん、説明ありがとうございました。私はね、その解析モデルがおかしいと言うつもりはないんです。
1:21:56	ここの H A モデルの中で、これを F I S に設定する時に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:03	適切な安全、先ほどグループンさせるっていうのありましたけれど、そういうものを考えると、十分包含してるっていう説明が欲しいんです。
1:22:14	今、測定誤差もいろいろあると思うんです。
1:22:20	だカラー
1:22:21	ちょっとそのその辺を少し補強して欲しいということでしょうか。そうそうしないと、測定もちょっとその結果形式だからいろんな誤差があります。だから時刻歴も見てもよく、あんまりそんな細かいことありません。
1:22:37	でもモデルは合ってますって言われると、
1:22:39	うーんっていうふうにちょっと思ってしまうので、
1:22:43	そういう説明があったんで、
1:22:45	ここはF R Sの設定って、すべての耐震の機器設計の大変設計なもの。
1:22:51	もう始まりの所ところの一番大事なところなのでここはちゃんと今日の説明が必要かなというふうに思ってます。
1:23:07	わかりましたその辺少し補給させていただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:19	あとちょっと全然ここから多少雑談なんですけれど、なぜ私ここね、バットバネーすごい気にしてるかっていうと、これH T T Rも見たんです、耐専評価モデル。
1:23:32	で、体制評価モデルでいちいち確かに側面まで入れてはいるんですけど、
1:23:37	あっちの方はですね 10 数メートルぐらい下から入れてるんです。
1:23:41	これ今ね、上のモデルと 0%から 1.0 メーター-4 メーターっていう点です。
1:23:47	はい。
1:23:49	ちょっとこれ、カーなり表層部まで入れてるんで、ちょっとがH T T Rとの違いって言われたときに、やっぱりこういう 3.1 っていうのは実測のデータってのは非常に、
1:23:59	重要になるかなと思ってまして、ガスモード全部しらやつって言われると、いや違うっていうふうになんて思ってたんですけど、これで気になって確認してます。はい。以上です。
1:24:10	半分だったんですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:13	磯崎です。これは私の推測ですけどもH T T Rルールは多分、初期から埋め込みっていうのを考慮していたと思ってまして。
1:24:27	多分支所機能当初なので埋め込み下で、盛同がよう十分強度がないというのを想定して多分上の方は、
1:24:38	外したんじゃないかなというふうな認識で、常陽は、所々聞いからも大分
1:24:47	立っておりまして、梅田のボーリングも行って、ある程度その辺のたからして、
1:24:57	側面ばねを十分考慮できるということで入れていきますのでその辺の違いはあるかなというふうに思っております。
1:25:05	はい、ありがとうございます。だから時代が違うからというか上の処理も違うからっていうことですね。はい、わかりました。
1:25:15	磯崎です。もう一つ、多分あのねH T T Rは
1:25:22	新しく新規整備基準になったときも、ちょっと
1:25:26	多分モデルをそのまま踏襲したというふうな認識なので、多分本当だったらそこも考慮してもいいのかなと思ってますけど、あえて入れなかったんじゃないかなっていうふうに思っております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:25:40	はい、そう。
1:25:44	その辺、だんだん話が専門的になるかちょっとこの辺でやめてください。ありがとうございます。
1:26:21	あ、すみません原子力機構の曾我ですけれども。
1:26:25	藤。
1:26:27	他2と何か確認事項なければ、次は、
1:26:31	どういう。
1:26:32	どのような、主
1:26:34	な内容をご説明するのが適切でしょうか。
1:26:38	もうよろしいですかここの縦のところは
1:26:41	ずっと下の説明補強するってということで、もうOKですかちょっとさっき聞いてた中では建屋の減衰は5%で良いのかっていう話もあったと思うんですけど、それはどうします。何か検討されますか。
1:26:57	すいません。そこはね、僕はそれと、5%だと想定したらこんなセットありますって例示だけであって、5%にして解析調べましたって、そうそう。それはそれはまあまあ、そうしたらそうなったってだけで、理事っていうか、お礼

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:15	今後の会的にこれから 15%、県仕立て上げて、売り上げ 5%期限の 1% ってのはよく使われてるので、それ自体は僕は異論はない。
1:27:27	だけどさっきね
1:27:30	建屋の話で少し議論があったからそこを詰めるかどうかなあというのが ちょっと気になっただけ、どうでしょう。
1:27:37	すいません磯崎ですけども、このシミュレーション解析で示したのは、 あくまでも実際に測定されたものと、シミュレーションが合ってるかっ ていうことで、
1:27:49	減衰をただ 5%にして
1:27:52	劣を比べているということでありまして、実際の建物の解析をして F R S する際には、
1:28:00	キーによって減衰が異なってきますので、それについては 0.5%から 2.5%、ものによっては 4%というものもありますけども、
1:28:13	それに応じて F R S をすべて作成して使うということになっております ので、
1:28:20	これはあくまでもシミュレーション解析での比較を減衰の 5%でしまし たという結果でございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:29	はい、わかりましたそしたら、機器によって減衰が違うので、F R Sも 建屋応答を、
1:28:40	減衰率を変えて幾つかつくるといふふうに、
1:28:45	理解しましたけどそういうことでよろしい。
1:28:49	はい。機器配管系の評価には減衰や区画、
1:28:54	機器配管系のをを用いる減衰に応じてF R Sを策定して、それを用いて解 析しますということです。なんかねここでやってたらもう少し違うよう な気がしたから、中垣くんですけど、フェローとして寝た分だけ上げて 5%で0%です作っちゃうんですよ。作っちゃって。
1:29:13	企業評価するときね、機器に床を入れるときに、機器ごとの評価で、 配管系なりで、機器経済減衰率設定して、連成評価してた時に何%って やってたと思ったんですけど。
1:29:26	これはそもそも、床応答から変えるっていうことなんですか、ちょっと 中根経路でやってたのと違ったから、今そうなのかなあと思って念のた め確認です。そこは、
1:29:40	磯崎ですけども

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:43	基本的に軽水炉もですね、建物の応答の時に減衰F R Sを策定する際に減衰をそれぞれ機器配管系に応じて、
1:29:52	変えて出したものを機器配管系の
1:29:56	解析に用いていますので、やり方は同じです。同じなんですね。はい、わかりましたありがとうございます。じゃあ、そこは私がちょっとし、
1:30:05	認識が足らなかったところですね。
1:30:07	ここまでは、特に異論ないですか。僕は、はい。いや私はね何で5%の
1:30:14	今磯崎さんは5%でやったって言うん。
1:30:19	そういうもの、
1:30:21	であったって言うけど、いや、秋谷さんの的には5%の辺りに持ってこられてもあんまり治れ近いなと思っただけ。いや、それでね僕今確認したのは、機器下水は1%でやってた時に、mRNAを入れたときに、気に入ってね、
1:30:39	機器ごとに、何だろうな、3次元梁モデルとか作って、そこに設計にMR入れてやってたんですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:48	機器配管系の場合はそれを減衰1%っていうことで、スペクトルモデルで評価してたから、それは機器は機器でやればいいのかと思って今聞いたんですけど、そうじゃないと。
1:30:59	そうじゃなくって、機器の評価するときには1%の基金的には1%のFRS系建屋建設使ってやるんだって話だったんで、あそうですかっていうふうに思ったので聞いたんです。はい。
1:31:17	磯崎です。
1:31:20	このシミュレーション解析の比較員なぜ5%使ってるかっていうと、一般的に建物の音を見るときにですね大体5%を使って、
1:31:31	見ているので5%使ってるだけなんです。はい。そこは広岡ゴンダイ間瀬。はい。
1:31:39	そういうことです。
1:31:40	はい、わかりましたありがとうございます。
1:31:44	あとどうですかスペクトルの形とか傾向が違う点については特に、
1:31:50	ないですかよろしいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:56	先ほど説明の補強は要するにこれって、手書きで自発的になんか言うてるもので、そもそも制度あんまなくて、その地獄リティのちょっと無理やり読んだやつなので、
1:32:10	あんまりそんなか突っ込んでくれるなど。
1:32:13	ただし水平ばねと回転ばねを入れることは、
1:32:20	いいんだというのが条例の主張なので、それは、そういう実測によって示された。
1:32:26	いう言葉も処分のようなんでそこは補強いただくというところかなと思います。
1:32:33	はい、わかりました。じゃあ、これ神田って二つあって、まずその3.11の地震観測記録との比較に関しては、加速度の値最大値でいうと、大体合ってるから、そこはいいと。
1:32:50	スペクトルで見ると合わないところはあるんだけど、これ僕の観測記録が、これこれこういうものなので、このぐらい合ってれば、あつてと言えますよという説明が追加になる。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:03	よろしいですね。はい。いや、もう1個の福島沖の地震の話は、これはデジタル値が取れているのであって、ここから出したスペクトルと解析のスペックというのは、概ね合うのである。
1:33:16	と、これは結果的にこう整合してるから、このモデルはよろしいのだ、こういう話になるっていうことでいいんですね。
1:33:29	磯崎です。はい、おっしゃる通りです。はい。そうしてみたときに、原子炉建屋でいうと、これはわからないから聞きますが、20ページ目とか見ますので、
1:33:42	20ページ目とか見ると後でこれ保守的に入れればいいんだっというところではあるんですけど、
1:33:50	4階ですよ、4階のEWワー、大体、
1:33:56	ここから10Hzのところ解析はちょっと、
1:33:59	冒頭が大きく出ていますと。
1:34:03	1階のEWもそうですねだから、南北じゃなくて、東西の方は結構
1:34:11	そこを強く出てるんだけど、N-Sはもともと出てるから、まあ、いいなというところはあるんですが、これ観測記録でEWであんまり出てないってというのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:21	何かあるんですが、建屋なんかもともと立方体みたいなもんだから、そのあんまりね東西方向っていうのはそんなに差がないような気がするし、実際解析の方見てもね、東西と。
1:34:36	東西南北であんまり傾向は変わらないんですけど、観測記録が違ってるわけですよ。これって何か考察ありますか。
1:34:49	今 19 ページと 20 ページ、比較して見てますけども、
1:35:00	すいません今能は集客建物の方の資料 2、ごめんなさい収益額ですね、ごめんなさいシリーズの方でごめんなさい見てたらこの方で失礼しました。
1:35:11	違う原子力建屋、ごめんなさい。違いますね。そうか。
1:35:18	でも観測記録くうだとう東西は出ないですね、確かにね。
1:35:24	石崎です。はい。
1:35:27	原子炉建物及び府原子炉附属建物っていうのは、
1:35:33	大体正方形で、片側が 50 メーター片方が 55 メーターの
1:35:39	ほぼ正方形の建物になっているので、EW と NS 方向の応答は大体合ってるかなあというふうに思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:35:47	指令の方は長さがちょっと異なったちょっと長方形の建物なのでネスト EWはちょっと応答が少し変わってくるかなというふうに、
1:36:00	ということで、応答が変わっているというふうに認識しております。はい。
1:36:06	岡嶋氏、
1:36:10	ちょっと、
1:36:11	すみません、規制庁の駒井ですけど、先ほどちょっと曾我さんへ変わった主冷却建屋の方ですね、ページで言うと、
1:36:24	下12ページなんですけれど、今まさに、主冷却機建屋って、ちょっと情報っぽくて、合計じゃないんだよと。
1:36:35	NSとEWでちょっと違うんですよっていう話がありましたけれども、ここにですねさらに改良体が入るんです。
1:36:43	今一生懸命やってる
1:36:44	12ページのこのバリエの受GL-14とかですね、-20ってちょうど改良体が入るところの、
1:36:54	今、設計計画してると思うんですけども、これって変わん影響されないんです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:02	その改良体、これから入れますけど、
1:37:07	基本的には改良た E 2 を行ってもあの時地盤の強度が少し上がるってことなので、それが元に大きく影響するっていうことはないというふうに認識しています。
1:37:20	そうすると、この G L - 14 とか - 20 あたりの、
1:37:27	水平がネット。
1:37:30	から、回転ばねはもう値は変わらないので、応答は、
1:37:36	全然変わりませんと。
1:37:38	そういうふうに理解して、
1:37:41	大丈夫ということですか。はい。磯崎です。基本的には
1:37:47	自然地盤の定数からばね定数等を設定しておりますので、広井清総合的な範囲からのばね定数設定なので、
1:38:01	ちょっと狭い例えば今回ですと多分 7 メーターぐらいいの。
1:38:07	地盤改良になると思いますけれども、7 メーター程度の自分改良の幅等では影響は受けないというふうに認識しております。
1:38:16	はい、ありがとうございます。
1:38:21	今、ちょうどね資料 5 の方の 12 ページ見てますけど、これ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:28	モデル1個でやってますかね。
1:38:31	東西と南北で方向性がある要請があるのでもを1個のモデルでやって大丈夫ですか。これ、中尾と違うんだったら、何か。
1:38:41	モデル分けたほうがいいんじゃないのっていう気もしますが、これは必要ないですか。
1:38:46	うんモデルは、ダブルでね措置違ってまして、建物の断面形状係数が変わってきますので、当然バネも変わってくるので、それは別になっております。本当は12ページやな。
1:39:02	疑問がわからんように、ちょっと何か注釈なんか入れた方がいいんだよ。もうこっちはN-Sする。
1:39:10	磯崎です。わかりました。ちょっとそれはその方、それがわかるようにちょっと修正させていただきます。OK、はい。
1:39:24	一応わかるようにしていただくっていうことですよね。はい。建屋の話ちょっと大事だからね確かに、駒井さんおっしゃる通り、この辺の議論は、今やらせていただいたってことなんですけど。
1:39:33	はい。これは補強していただくっていうことで、だから今日二つ話し合ったわけですよね。まずは代表性の話するためのスクリーニングを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:44	幾つうまく考えてくださいねっと全体からちゃんと必要な方が選ばれることがわかるような、
1:39:52	フローとか判断がわかるようにしてもらって、この文章がつくっていうふうにしていた方がよろしいのではないかってのが1個目の話でもう1個は、FRSのところはもともと第一次評価の大前提になるから、これでいいんだよってことをもうちょっと説明補強してるってのは今までいくつか話してきた通り、
1:40:10	なので、
1:40:11	そこは入れていただくと最終的には申請書の中まとめなのか入るということを、
1:40:16	ですね。はい。
1:40:18	今日の資料は今そこまですなっちゃってもう大体時間なんですけど、最新のところはねすいませんもうこのぐらいにさせていただいて、不足があれば、また次回にするんですけど、
1:40:32	もう1個でいただいているのはあるわけですよまとめ資料っていうのが出てまして、
1:40:39	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:41	はい、技術的能力どうなんでしょう不法な侵入の防止ってことでまた資料出てますけど、これはちょっと位置付けをまず言っていただいてよろしいですか。
1:40:53	あ、はい位置付けですけれども、まず、157-9の技術的能力は、これまで第1回のまとめ資料で確認をしていただいて、
1:41:03	これからは0の比較ですとか審査会合でして聞いての対応というのがございませんでしたので、第二次の次のまとめ資料として、表紙をつけかえて出させていただいた。
1:41:14	位置付けになります。そういった変更点がないもののまとめ資料については、
1:41:19	このような形で出させていたきたいという相談用の資料になります。
1:41:23	なるほど。
1:41:26	それから次の150名の中ですけれども、これ七条に関しまして、発電炉東海第2棟の新旧対比表を作成しております。その発電能等の新球体キーを行った上で、
1:41:39	常陽について記載が不足している部分。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:43	例えば今回の1ページ見ていただきますと、本文企画ですけれども、やや発電の方本文にかなり書いておりますので、常用もともと添付書類8に書いた内容を本文に移植するですか、
1:41:56	これまでの電話だと体制とか手順等があるということで、そういった部分に関する記載を追記する等をしてます。またあと、4ページから適合性の比較を行っております、
1:42:09	適合性については概ね同等の内容になっていることを確認して、
1:42:14	になります。
1:42:16	あと最後、6ページに、瀬口橋の設備に関する記載の比較もしております、こういった比較をすることによって、発電炉との比較で、
1:42:26	当方の申請書本文の色彩研修8の記載の、十分性の確認それから追記場所の確認を行って次のまとめ資料に反映して、
1:42:37	次のまとめ紙を提出させていただければ、このようなプロセスを進めることでよろしいでしょうかというご相談資料が次の資料でございます。  はい、わかりましたそれから中身の善し悪しではなくって、今こういう作業を進めているけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:52	今駄目なら言ってくれるとこういうことですね、今日時点ではそうです。次のヒアリングでは中身を出させて説明させていただこうと、次の、今これでよければ、
1:43:02	第二次のまとめ資料として提出をさせていただいて、中身の確認をさせていただこうと考えております。
1:43:09	はい。何でも軽水炉に合わせてくれっていう気はないんだけどもこういう考え方でまずやるっていうことで、対応されてるってことですけどもいかがですか。
1:43:22	これ、衣川さんが言うのだなあ。嘘。そうなんですけど。そうなんすけどどんどんこれやってくれっていうのは、なかなかすごい言いにくいんです。PVです。だって違うものを比べてるから、
1:43:37	ゼロっていうことはできませんけど、コンセプトとして、こういうことを記載した方が良いのではないかっていう確認に使っているということであれば
1:43:47	わかりました。どうぞお答えします。はい。
1:43:50	我々のプロセスコンセプトを指摘をいただいた内容をどのように、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:58	対応していくかというコンセプトでこのようなプロセスを経て、次のま とめ資料の抜け漏れがないように、
1:44:04	対応していきたいという、作業内容の放送だ。
1:44:08	プロセスのご相談と。はい。
1:44:09	いうこと等で考える。
1:44:12	これはどうですか、こんな進め方であって、東海第2を今お手本とする ということですので、
1:44:19	大体それに準じた記載が追加されていく。
1:44:25	うん。
1:44:27	すごいね軽水炉で許可されたものと合わせた、それは駄目とはもう我々 も言えないので、それでは、はい、わかりました。
1:44:36	何か感覚的には、サイティングベースはこれで、
1:44:42	できるのかな。だけれども、やっぱり定業っていう観点、
1:44:47	見ていくと、実用炉に加えてプラスアルファというところが出てくるか もしれないので、
1:44:54	多分最低限のベースってのはこれできるんだろうと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:44:59	その上で、しっかりと我々また見てですね、状況としての、さらに必要 なところっていうのがあるかもしれない。そういう、
1:45:07	ことかなって感じがしますね。はい。はい。
1:45:12	発電の比嘉空は、一つの重要な試験だと思ってますけれども、最も重要 な基準規則、
1:45:18	規則の適合性が最も重要だと認識してますんで、規則上の特徴を踏まえ た規則への適合性というのは、こちらの資料と別に、
1:45:29	われの中で十分検討して、そうですね、いただきたい。
1:45:34	はい、わかりました。そういう方向で飯野が言ったらいいって、申し上 げておくと確かに、
1:45:41	自然現象ですとか内部はバークを、は、
1:45:45	ほぼ共通ですから多分巨高速炉だから消せるってこともなくて、大いに 参考になると思います。
1:45:54	はい。
1:45:55	そうしたときに、火災とかはね、見ていただくともう嫌になると思いま すけれども、軽水炉はかなりカバーされております。なので

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:07	合わせるというのであれば、多分そういうところも、よく見ていただくことにはなりますのであつちは合わせたけどこっち合わせないようになってくると、ちょっと都合が悪いので、
1:46:20	そこはな。なるべく
1:46:23	一貫性を持ってですね、比較していただければと思いますので、ちょっと大変だなあと思ってですね、大変だけど、最も確実な方法ではあるんで、
1:46:34	はい。いいと思います。
1:46:36	おります。はい。
1:46:38	あと、すいませんこれなんですけど、今回比較して追記してくださると思うんですけど、その設定してくださった中で、ラガー大腸癌もあつたように、
1:46:48	殊の特徴の部分も入れ込んでもらったらそれより大事なことだと思うんですけど、これまでに説明なかったもの。
1:46:56	だから、これまでの説明とそごが出るようなものにならない。ちょっとそこは気をつけないっていうのは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:03	さっきの審査会合で説明した内容ですとかまとめ資料の実施べき内容そういうものを使用して、規制申請書の記載内容を拡充していくと。
1:47:13	いうことを考えて、
1:47:14	もしこれまで説明してない内容を新たに出すような場合は、それはその旨をお伝えした上で、
1:47:20	申し、新たにつけることは基本的にはないと思ってますけれども、そういう場合には、
1:47:25	都度ご相談していただきたい。多分ねこれは考えられるのが、火災ですよやっぱり課題は方向性は議論はしたものの、細かいところ例外処理の話はまだできていないので、おそらく何か発生するところなんだろうなとは思っていますので、
1:47:44	多分、
1:47:45	今後によっては議論は入って、
1:47:48	次の設計訂正はまだご説明しない部分もございますので、この部分については来週、今週の金曜日、
1:47:54	2、まず、代表性の考え方をご説明させていただく企業でしていただきたいというふうに考えております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:01	風力、それとですね、来週の火曜日にもう 2630 と 2 回に、
1:48:07	時間を取っていただいて火災、内部火災については、現地視察の際のチェックの担当とさせていただければと。
1:48:17	26、3、
1:48:20	あと 2 回しかご視察まで時間があるわけ、もう 16 別かもしれない。
1:48:30	この場合は 30 日。
1:48:34	うん。
1:48:36	もしかしたら室長が無理であっても、メンバーには参加いただける可能性もありますので、案内はしてみるっていうことは、
1:48:46	やってみますけど、もしかしたら
1:48:49	皆さんは期待。
1:48:51	する答えはその場ではえられないかもしれないっていうことだけはちょっとご承知くださいませ。
1:48:57	使える。
1:49:00	もうちょっと最後の資料が J - 157、11 なんですけども、先ほど 7 条、15 条の 18 条、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:08	に関して、本文転換時の設備それから原発の適合性と比較意識をお示し させていただきます。この 157-11 は、この表紙に書いてある市岡る十条ま で、
1:49:20	この範囲について、申請書の添付の適合性の部分だけを、
1:49:24	比較したというものになります。こういったプロセスを経まして、これ を再度、先ほど七条のように、本文、現場で設備まで拡大をいたしまし て、
1:49:36	そういった整理をした上で、先ほどの七条と同じように進めていきたい ということで、ここでも進め方の、
1:49:44	遅本日時点では、
1:49:46	勉強時間もございませんので、その時点では進め方の
1:49:52	ご相談という。
1:49:53	位置付けをさせていただければと思います。内容の中にも、今後、
1:49:57	工夫していかなければいけない内容がありますけれども、
1:50:00	と言ったら時間が、
1:50:04	中身についてはまた次回以降説明をさせていただければ、なぜこういう ことで結構だと思えます。でき上がったものを見たらそれも、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:15	仕上がりはですねおそらく頸髓のレベルの記載になってるっていう前提 で見ますんで、そしたらそ、そこであえて僕らもね経営制度と比べて、 ああだこうだという気はなくて、その書かれた内容に対して、
1:50:27	いるかいないか、入らないか、いるものがあるかっていう判断はして いないもあるかもしれない。
1:50:36	あると思う。
1:50:38	その11の資料でちょっと僕、細かいこと的になったのが、右っかわ補 正案になって、ここはねちょっと気使って欲しいなと思います。
1:50:51	資料再提出さして。
1:50:54	うんそうしてください。
1:50:57	難聴だ、これはマンションの方は、共用の被災みたいな形で、わかるよ うにわからないんですけど、我々この資料の記載だけで十分理解できま すのはい。
1:51:09	お世話ネット6次ちゃう、関連しましょう。はい。
1:51:13	だからちょっと本当言うと、タイトルの方、それはないでしょうか。そ うなんだ。
1:51:20	そうですね。そうですね。うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:26	そこはそれとわからない。
1:51:31	うん。気持ちはわかります。うんじゃうちはもう十分、
1:51:38	はい。それでは本日予定していた内容はこれで全部ですけど全体を通じて、一応確認しておけば、現地確認の段取りとかも含めてですね、何か、今この時点でございますれば、
1:51:51	よろしい。
1:51:53	よろしいです。
1:51:55	ごめんなさい。メンバーに関しては、今インターンIII増えるだろうという関心があると。
1:52:04	はい。はい。メンバーに関しては、一応駒井様から、個々の住民
1:52:13	になりそうだという情報をいただいて、
1:52:16	よろしければ、結構、手続きに必要なネットワークを受けた後のサービスとか、そういった情報をいただければと思います。
1:52:28	いただきたいと思います。はい。すいません。よろしくお願ひします。 ありがとうございました。最後に私からまとめ資料の提出時期をある程度ちょっと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:39	決めたら、教えていただきたいんですこれ貸してるって言ってんじゃないくて、なぜ聞ってるかを申し上げると、この資料が出てきたら、一旦監査部会合でね。うん。ですね。
1:52:52	やる必要があったら全部やらないではなくて、まず、
1:52:56	僕のイメージだけで言っちゃうと、出しました。で出したのは全部うちに説明しますと、しないけど、こういう考え方で直しましたよと、こういう考え方で直しまして、例えばこれ、
1:53:10	これ1個、
1:53:13	A、
1:53:14	これは7月11日に言われた通りねほらこうやって入れたでしょ。これもちゃんと軽水炉を参考にして、このぐらい細かく記載を書きました。
1:53:24	いうことを説明する会だと思ってます。
1:53:29	いえ、そういう会合をセットする必要があると思ってて、いや、僕らもね1人しなきゃいけないんでだけ。
1:53:36	いつぐらいで考えていけばいいか、9月7日10月7日ってことで言う と、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:53:43	先日の8月19日の会合で説明した資料では9月になっております兼松 に出て来るから出てくるから、まずはその資料があって、
1:53:54	ダウ受け取る会はヒアリングかもしれないけど、それを同じものを会合 でやる。
1:54:01	よね。
1:54:03	これは、
1:54:05	いわゆる9月の
1:54:09	27日に出てきたもしくは30日に出てきたとすると、
1:54:15	留学の第1種とか、
1:54:17	ていう感じですか。そうですね。また、我々勝手に思い込んでいたのは ヒアリングでこれまでと同様に第二次のまとめ資料を順次説明をさせて いただこうと。
1:54:29	はい。もちろん、最終的に、9月の中旬ぐらいまでには一式のまとめ資 料を提示をさせていた。
1:54:38	いただいてですね9月16日ぐらいには審査会合資料としてセットさせ た。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:43	大体なるほど最終週に会合を開催していただけないか。いや、26の週で、今どこだのっておけばいい感じですね。
1:54:52	はい。ちょっとそのようなことで考えて、我々の提出というのは、会合で、
1:54:58	っていうイメージじゃない。本当にこれでいいですよ。よくって
1:55:03	内容が16日までに出てくるということで、
1:55:07	お金そうですねそこまで確定が渡せるようなんですね、でね、ここなんですけど、出せるものと出せないものが絶対あるから、そこが分けてもらってよくて、
1:55:20	まだ、まだ継続作業が発生するものは、法の断面では出さない。
1:55:27	としてください。何を言っているかっていうと火災とか、
1:55:31	何か議論終わらないイベントもないから、それは結局出しちゃって、もう1回ってなっちゃうわけですよ。これは、代表性の話の通り、作業性の話がもしそこでできるのであれば、まとめ資料ではなくて、代表性の説明をする資料でやってもらうってということだと思います。
1:55:51	ちょっとそれ、確定しないのに打ち出されても、
1:55:56	駄目です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:57	駄目ですよっていうのは耐震と同じ話なっちゃうから、
1:56:01	第2、例えば40にして、そこはまとめ資料と言わないで、そうです。はい。はい。だね文字ね。はい。今のもくろみでいうと、16日まで一通り説明しますね。
1:56:14	で、例えば9月の20、
1:56:17	26.1708年か、まだ26の週にやるとしますよね、やるとすると、多分、大きく議題は二つになって、1個は、
1:56:31	出せるまとめ資料はこれですよ。
1:56:34	多分、
1:56:36	出せますけど、これは軽水炉ともまとめ比較したし、期待レベルもよくよく検討させていただきました今までの機能も全部入れましたっていうものが出てくる。
1:56:48	これ一応間パッケージっていうのが1個目の黄色い議題もう1個今回まとめ資料として出せないんだけど、次第2弾出てくるの。
1:57:00	議論したい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:02	それは自然ハードウなり内部火災なりの代表性を議論したいからで代表性若生選ぶっていうのを1回会合で議論したりっていうのを、いや大きく議題は二つ。
1:57:15	どうですか、それ。
1:57:18	はい。大きな枠組み化しては生じでしょう。
1:57:22	代表性のみに限定した方が良いよということなんですか。その代表性に基づく、
1:57:27	一部評価結果、ちょっとそれは進捗評価結果もあれば、やる必要はないと思ってます。なぜかっていうとその考え方がいいか悪いかも決まってるのに、評価だけ出してきても、
1:57:39	結局、
1:57:41	駄目。
1:57:42	駄目っていうか良いって判断できないですね。はい。まず表がもっともっていただければいいんです、後でだどんどん出てくればいいんですけども、まだその代表性の考え方としていいかっていうのをやったらどうですかと思いますけどね。もしそのヒアリングの段階でね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:57	相当これはいけるんじゃないかっていうのであれば評価を受けてもいいと思いますけど。
1:58:02	ただ、いずれ代表性が0になってから評価も悪いし、そういうこと賛成で、実際作ったね、これ使ってますよね。
1:58:12	1例だと言われると僕はあまり中込幹事。
1:58:15	代表例でもないし、一部ですか。あそこでしなきゃいけないから。うん。
1:58:19	あと行政のようにすると、やっぱりと。
1:58:22	いいと思う気持ちはわかりますというのは、よかったその目利きって話なんだろうけども、結局これって今までもそうなんで、そこが確定しないのに出てきたものは1例なのか。
1:58:35	網羅性をもって代表物なのかっていうのがはっきりしないわけですから、
1:58:40	ここは議論する範囲を絞ったほうがいいという提案は、はい。
1:58:46	いえ、それが決まったら、はいじゃあ次、もう1回ヒアリングを経て最終的なまとめ資料が間違っただお話出てきますよね。これは9月に議論した内容を踏まえたものでいいですっていう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:58	話なんじゃないの。
1:59:01	ちょっとね見直すんだったら、見直し内容も含めて最後は代表性の考え方と、最終的なパッケージを言わせました。でないと結局ね、同じものがまたこれはバックデータの見てくれってなるんですかって話になって、
1:59:15	よくないので、はい。
1:59:17	議論は絞りましょう。はい。
1:59:19	9月の16日まで出てくるっていう話をしましたよね。どうぞ。
1:59:27	一番私は関心キロ、5、53条d、
1:59:33	設備店舗足とかって話があったんですけど、はい。
1:59:37	それは、今このまま黙って受け取って行って、ちゃんと出てるんですか。
1:59:42	ウワー。どうぞ。はい。
1:59:45	8月の末から9月の、
1:59:49	最初の週には、
1:59:50	初めて8月の末で30か9月の6、
1:59:56	いや、私は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:00	片野さん、これまで一通りよってまだ進発所最初、
2:00:07	はい。
2:00:10	森内。
2:00:12	多分コメントワーありますすみませんまだ全部確認終わってないから、 申し訳ないんですけど。
2:00:20	山添氏が出ても、出してく例は、
2:00:23	あれします。出資してますのではい。いや、逆にそうやって何回か重ね ていいですかね。
2:00:33	ございますそれで7月2、我々から言った内容は、まず入れてくるとお っしゃってるわけだから、そこは
2:00:47	店です。
2:00:49	S A対策がきちんとスペックあるとか、
2:00:54	それが10%、いや、そう言ってるんですけど、軽水炉を参考にして書く と言ってるってことは、それなりの内容が書かれるわけですよ員数が書 かれ容量が書かれ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:11	<p>主要な医療が書かれることになると思ってますが、購入と比べるとすね。そうすれば、基本そこはクリアになるから、まずはいいと思います。さらに、テンジユウ</p>
2:01:24	<p>等に展示見ると、教授要員のね、手順とか、時間とかの考え方も書かれるわけ。</p>
2:01:33	<p>そういうのが反映されるのであれば、まとめてね</p>
2:01:39	<p>それは正しく反映されてると思えば、軽水炉旧の手順は書かれたと、まずは思って、そうするとじゃあさ、そのレベルを抱えてるから、中身が常陽としていいかっていう議論になる。</p>
2:01:53	<p>あそこはある程度更新はしないんですけど、</p>
2:01:57	<p>そっからねさらに僕ももう 1 回当時と比べてやる気はあんまないんですけど、申し訳ないことに、</p>
2:02:03	<p>それが出てくると後は代表性議論でまたあと国だからいいとか、</p>
2:02:09	<p>そうですね。ただ、出てきた 53 条のパッケージ資料は多分、前回で段階ですでに 1600 ページありますけどおそらく軽水炉 9 の書き方という</p> <p>と、もっと増えると思う。</p>
2:02:21	<p>予想でも、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:02:24	僕のイメージで、
2:02:26	と思うんですけどね。
2:02:30	けれども、
2:02:31	例えば
2:02:33	事象選定の話とか、解析コードの話っていうのはもともと 1600 ページ の中で資料チームに入れて、
2:02:43	まとめ資料のページ
2:02:44	としては変わらないまとめがへ、
2:02:48	申請内容に次ぐからってそうですね。はい。あと設備、もう
2:02:55	2100 ページも増えるというようなもの。
2:02:58	ないと思って、必要な、
2:03:01	笠間さんおっしゃっていただいたような人数ですとか要領。
2:03:05	材料は土井病院の数ですとかこういった、これまでの会合で指摘をいた だいて、
2:03:10	うん。
2:03:11	説明の説明書が増える。
2:03:15	いうものを、月末に出させていたどうかと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:19	はいわかりましたが、さっきの話なんですけどね、結局その頭にど比較するっていうのはとても結構なことでいいんですけど、そうすると、ここは真似するけどここまでしないっていうふうにならないように、よくよく見てくださいねって話になるわけですよ。
2:03:37	軽水炉のS Aはねかなり書いてあるので、今回も
2:03:40	それに近いことを実際やってるわけですから、解析のところはね、有効性評価は概ね詳しく書かれてるのは承知してます。ただ対策のところ、手順とかのところは、要員が動いたりしないから、その部分は多分ないと思いますけど、
2:03:57	でも、それに近い書き方になってるのかなっていうところはね、見ていただけののかなってことなんですけど。
2:04:05	はい、承知しました。ちょっと、発電炉の規制、規則の要求
2:04:11	そうですね。はい。重大事故対処するということですね。
2:04:14	上位の53条というのはもともとその規則の枠組みが違うといいますが、館野松本設備を受けるというのはかなりあってそれに対する記載がありますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:25	<p>ちょっとそこを常用の申請者キャプションは添付書中と比較するっていうのはなかなか難しいところがあったわけですね。他の条項と同じような比較というのは、</p>
2:04:37	<p>難しいんですけども、具体的には、はい。</p>
2:04:40	<p>そそういう部分もあるんですけども、必要な内容はしっかり、重要な申請者が書けるように、しっかり抽出をして、中作業して、</p>
2:04:49	<p>こうしたいと思ってまず一旦ヒアリングでご提示させていただいて、もし不足があればそこで回させていただいて、修正していきたいと思えます。はい、わかりました。</p>
2:04:58	<p>おっしゃってたわから良くわかるのは、</p>
2:05:02	<p>後半条文は、その具体の対策ですねっていう個別の事故シーケンスに対する具体の設備要求を書かれているので、ただ停止機能がなくなった場合とかヒートシンクがなくなった場合とか冷却が上がった場合っていうのを、それぞれ必要な個別の</p>
2:05:19	<p>性能要件が書かれてるからそれは確かに上に必要ないので、書く必要はないと思う。ただ、一般的な重大事故対象施設に要求されてることってあるじゃないですか。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:29	耐震要求であったり火災要求であったり溢水要求であったり、信頼性であったり、切り換え容易性であったり、こういうのは一般要求として書かれていて、個別じゃない。
2:05:42	これ常用だったら十分参考になるのであって、そういうところは、
2:05:48	できるのではないかと申し上げました。それ違うから、わかります。同じく書く必要はないですけど、ただ、共通の部分がありますので、そこは
2:06:00	しないで、はい、そうです。はい。自分は井関
2:06:06	またこのところでよろしいでしょうか。
2:06:08	はい。
2:06:10	うん。はい。
2:06:12	長くなって申し訳ないもう1個ね言われてたのあって、今のまとめ資料のタイプなんすけど、
2:06:19	スケジュールの会もやれって言われてるんです。
2:06:21	これは、今まだ答えないのはわかってるんですけど、数的に、あと
2:06:28	土肥側の回答を得るかなという時期ってのが決定したら、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:33	その会合はその会合で多分やっただ方がよくて、ここそうするとは別にね、多分ネジ込むことになるんで、
2:06:41	これも、
2:06:42	大体めどがあったら教えてください。
2:06:46	むしろこれは方は、
2:06:48	はい。原子力機構の曾我ですけれども、わかりました
2:06:54	我々としては
2:06:56	代表性の説明をある程度、知った上で、その先のスケジュールについてお示しするのかなというふうに考えてたんですけども、そういうことで、今ね規制から宿題もらって今
2:07:12	どうこう言われても、とりあえず1本にはするんだけども、するかもしれないんだけども、時期はちょっとねまだ議論
2:07:20	中ですということであれば、そういうことでよくて、
2:07:24	もうちょっと後でもいいです。はい。
2:07:27	いや。すいませんそうなんですけれども、目標としてはもう、
2:07:32	基本的には11月一括補正というところで進めたいということで、そのために、この発電炉との比較も、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:40	人を投入して今進めています。
2:07:44	そう。そういうことをご説明する機会をいただけるのであれば、我々としてはそういう目標についてご説明するというのはぜひやらしていただきたいと思うんですけれども。
2:07:57	その段階で多分代表性について、まだ議論中ということに、
2:08:02	なる場合に、それでもよろしいかという確認になります。
2:08:09	清塚代表そのところっすよね。うん。
2:08:12	なるほど。
2:08:13	いや代表性の議論はまだできてません。でも11月にやるっていうとねまだどうなってるって言われちゃうからあ、そうです。いややった方がいいと思いますね。
2:08:23	わかりました代表性の議論というのは我々としては、なるべく
2:08:28	早めにご説明していく必要があると思ってはいるので、
2:08:33	説明の対応を見ていただいて、その辺がある程度
2:08:41	ご理解いただけたところで、スケジュールの説明という形になるかと考えております。蒲生代表から相当関心事項ですよ。うん。
2:08:53	ご納得いただけたら、さっき代表性のところはその9月の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:59	今末ごろとしてる。
2:09:00	審査会合で、まとめ資料立てたまとめで、残ってるものは代表性の会合 でやるっていう
2:09:08	のはさっき言ってくる。そういう言い方であれば、もう 16 日は絶対 ね、
2:09:16	いや、なんて変じゃなくてそこに、
2:09:24	スケジュールのあと、
2:09:27	よろしい。はい。わかりました。江藤そうですね
2:09:35	必ずその施行にまでには、
2:09:39	地名作ちゃいけないと思って進めてはいるんですけど
2:09:42	衛藤、みんなこけるというか当然すべて成立するように、
2:09:49	していかなければいけないという認識がございますし、
2:09:52	その中で、やはり応答。
2:09:55	後々その施工人で整理しないというようなことについてきちんと説明す べきだというふうに考えております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:04	はい。ひとまずわかりました。特に皆さんスケジュールすぐ示したいのはね、わかるんだけど、多分それやるとねもう1回何なのかっていうと、スケジュール出して、多分、
2:10:15	そうそれを、例えば30分をどうするでしょ。9月入ってからすぐやったとするでしょ。そういうその娯楽って何っていうと、構成1本にしますだけなんですよ。
2:10:25	時期は11月だって代表性の議論はこれからだもん。だって本当バタバタ始まるわけ。そうすると、それ終わってからね、やっぱりよかったですねなんか駄目でしたねっていうのをもう1回やらなきゃいけない。
2:10:36	から、
2:10:38	っていうことだと思いますんでじゃなく的にはね1回そういう方向で説明しようというそういう方向っていうのは、9月のね、下旬に会合をセットしますと、そのセットの内容は、今みたいな、今話した通り、
2:10:51	代表性の議論があるから、ここがある程度めどがついたらね、補正の時期も、大体し、現実的なところが見えてくるので、そのあと、
2:11:00	そんなに間を空けずに、すぐにスケジュールの会合を耐震とともにやります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:11:06	ていうふうになんか的に説明して、加賀谷をせよって言われたらまた相談しますけど、
2:11:13	そいいじゃないすかね。全然いいと思うよやっぱりそういうやり方が、知事足がついていると思うんだよね。やっぱりその、
2:11:20	代表性がよくわからない時点で、11月に出します、目標ですって言われても、
2:11:26	変わっちゃうんじゃないのって、絶対入れちゃうし僕も行っちゃう気がするんですよね。だったらある程度見えたところで、スケジュールを出して、
2:11:35	ほぼ11月にできそうですっていうふうに言った%方が、あれないと思います。
2:11:41	うんうん。何回もやってるしスケジュールのその審査会合ですね、またこんな感じですかっていうのは、次はならないようにしたいと思ってますので、
2:11:50	目標ありきスケジュールありきじゃなくてです
2:11:54	時間の話だけじゃなくて、田内の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:57	地に足のついた議論というか、お話ができるようにしていただければと思います。
2:12:04	一応機構の宗です。はい、承知しました。ちょっと私の説明はよくなかったと思うんですけど代表性を説明した上で、
2:12:12	スケジュールについてきちんとご説明できるというのは認識は同じでございます。ちょっと私の言葉選びで大変申し訳ないんですけども誤解を与えてしまったこととお詫びします。いや、大丈夫だということをちゃんとわかってるから大丈夫。うん。心配しなくていいです。
2:12:32	はい。ありがとうございます
2:12:34	江藤。いずれにしても今のコメント等を踏まえて、対応していきたいと思います。
2:12:41	はい、わかりました。じゃあよろしくお願いたします時間超過してしまい申し訳ございませんでした。お話もできたのでよかったと思います。では本日のヒアリングはこれで終わりにします。ありがとうございました。どうもありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。